

# タウンミーティングで出された意見等に係る後期基本計画への反映状況

※塗りつぶしの行は、市長ほか市当局が、タウンミーティングにおいて口頭で回答したもの

対応状況・反映状況の凡例  
 ○…後期基本計画に反映、盛り込まれている事項(備考に反映箇所明示)  
 ×…後期基本計画には反映しない事項  
 ……質問等により、特に後期基本計画に反映する必要がない事項

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考(後期基本計画内反映箇所など)
1	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	全般	継続する事業と廃止する事業の具体的な説明を受けたい機会がほしい。	平成26年度に事業仕分けの実施を予定しております。この事業仕分けの結果を公表することで、継続の必要性、廃止の理由を明確にしたいと考えています。	○	7-5 取組名「効率的・効果的な行政運営の推進」 ●市職員による事務事業評価のほか、事業仕分けの実施など、外部の視点からの評価や意見、提案により、事務事業の必要性を検討し、実施手法の見直しを行います。
2	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	全般	川根地域の核となる施策を教えてください。	平成26年度には「川根温泉ホテル」がオープンします。この施設を活用した観光振興に加え、雇用の創出を図ることによって、安定した雇用の場を確保していきます。また、宅地分譲等による川根地区への人口流入、定住促進を図ることで地域の活性化を進めていきます。	○	3-4 取組名「観光資源の有効活用」 ●SLや市内外の観光施設を活かした滞在型のプログラムを策定するとともに、大井川流域の拠点に川根温泉ホテルを位置付け、観光のネットワーク化を図ることで集客につなげます。
3	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-2	三倉線越地地内拡幅工事をお願いしたい。狭いため最近小学生の通学路を変更した。	次期、過疎計画の策定時に検討してまいります。	—	
4	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-2	救急車両が速やかに入れる、また、交流人口拡大のため大型車両がスムーズに入れる道路整備をしてほしい。	特に県道に係る箇所については、県に対し要望を進めるとともに、次期過疎計画策定時に必要な道路整備について、検討してまいります。	—	
5	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-2	島田金谷ICから呼び込むためにも地蔵峠を是非トンネル化してほしい。(2)	国道473号の整備については、県が所管となっています。道路整備の要望については、必要に応じ県に働きかけていきます。	—	
6	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-2	川根体育館(川根中)へ入る道路を拡幅してほしい。	次期、過疎計画の策定時に検討してまいります。	—	
7	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	1-3	◆診療のためのコミュニティバスの運行をお願いしたい。 ◆川根からの直通バスの運行をお願いしたい。	静鉄バスが乗り入れしているので競合となる。現在、市民を交えた公共交通会議の中であり方を検討しているところです。	○	1-3 取組名「バス運行体系の強化」 ●コミュニティバスについて、運行形態や運賃負担のあり方、運行車両など、バス交通体系の全体的な見直しを行います。
8	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-3	コミュバスを抜き、葛籠にも回送してほしい。	バス交通体系の全体的な見直しを現在検討しているところです。	○	1-3 取組名「バス運行体系の強化」 ●コミュニティバスについて、運行形態や運賃負担のあり方、運行車両など、バス交通体系の全体的な見直しを行います。
9	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	1-4	若者が働くことができ、この地域で働ける、川根地区に住みたいと思うような町にしてほしい。	川根温泉ホテルは約80人の雇用を生み出します。いろいろな機会での雇用の創出を図っていきたくと考えています。	×	川根地区に限定した雇用の創出については、後期基本計画内で触れていません。
10	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	1-4	水道を簡易水道にしてほしい。雨の日に水道が濁り食事の支度ができない。	簡易水道は集落の人口が101人以上5,000人以下と決められている。過疎債や農林補助を活用し、飲料水供給施設の整備を支援していきたい。	○	1-4 取組名「安全・安心な水の供給」 ●中山間地域の小集落にある飲料水供給施設について、補助や管理の方法などを検討します。
11	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-4	抜き簡易水道の汲み上げポンプに非常時の発電機を備えてほしい。	後期基本計画期間内においては、川根地区の簡易水道整備については、家山地区の第三水源の井戸築造にかかる整備を進める予定です。なお、抜き簡易水道の発電機設置については、管理者の設置が必要となることから、非常時には給水車による対応を考えています。	×	
12	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-4	子育て住宅から出られる家族の受け皿を考えてほしい。	旧身成保育園跡地について民間活力導入による宅地化を検討していきます。	○	1-4 取組名「中山間地域における定住化の促進」 ●中山間地域において、子育て世代や若者の定住化に向けた事業展開を図ります。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
13	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-4	身成保育園跡地に子育て世代型住宅を建ててほしい。	旧身成保育園跡地について民間活力導入による宅地化を検討していきます。	×	
14	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-4	飲料水供給施設を簡易水道にしてほしい。	簡易水道は給水人口が100人以上が条件となっています。今後も飲料水供給施設の水質検査を実施するほか、整備については、辺地・過疎計画等で位置付け、整備・維持について支援を行っていきます。	—	
15	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	1-7 2-1	F M島田を全世帯聞こえるようにしてほしい。	F M放送や同報無線の整備の必要性は認識していますが、地理的に難しいところもあります。F M放送については、サイマルラジオによる対応を進めていきます。	○	1-7 取組名「情報通信ネットワークの充実」 ●F M島田は、コミュニティF Mの電波の特性から、市内全域をカバーするに至っていないため、ネット環境を利用したサイマルラジオ放送を行います。
16	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	2-1	停電時、避難所で電気を使用できないので、なんとかしてほしい。	停電時は避難所の電気がつきませんが、非常用発電機の配備による最低限の照明はあります。	○	2-1 取組名「地域防災力の強化」 ●災害時の防災拠点施設である第一次指定避難所に適正な資機材、備蓄品の配備を行います。
17	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	2-1	同報無線がうまく聞き取れないので、対応をお願いしたい。	聞き取りにくい地域があることは認識しています。計画的に整備を進めてまいります。	○	2-1 取組名「防災・災害時情報の伝達」 ●災害時に必要な情報伝達機器等を計画的に整備します。
18	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	2-2	高齢化社会に対応するため、ライフラインである道路整備をお願いしたい。	県道藤枝天竜線を中心に県が重点的に6か所整備している。また、国道473号については歩道をつける予定です。	×	特に、県道、3桁国道整備に係る県への整備要望については、計画内において触れていません。市としては、通常業務内での要望をしています。
19	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	2-2	河川整備について身成側も大切であるが、抜里側も河床が上がっているので留意してもらいたい。	川根地区を流れる大井川については、県が管理しているので、内容を県担当に伝えます。	—	
20	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	3-1	荒廃農地の活用について	川根地区は斜面の荒廃農地が多いので、簡単には解消しないと思う。助成制度を活用して検討していく。	○	特に川根地区に限定した記載はしていませんが、全市的な取組として、耕作放棄地対策、森林の保全について記載しています。 3-1 取組名「農地保全と都市化の調整」 ●耕作放棄地対策として、担い手への農地集積などにより、地域の農地を保全することで、営農の効率化を図るとともに、他の作物への転作などの解消対策を進めます。
21	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	3-1	笹間地区林道の新設について、作業道では間に合わないのではないか。	区域の面積により各種補助制度を見極め対応する。まず、現状確認から進めていきます。	○	笹間地区に限定した直接的な表現はありませんが、林道、施業道整備について、3-1取組名「森林の保全」で計画内において触れています。
22	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	3-1	ボジョレーのように川根茶をブランド化したらどうか。八十八夜以降に収穫したお茶のみを使い、販売日を厳守するなど。	アイデアがおもしろいので参考にしたい。ブランドを短期間で作り上げることは難しいが、川根茶の優位性を考え取り組んでいきたい。	○	3-1 取組名「地産地消とブランド化の推進」 ●農産物・林産物における生産・製造・加工。流通及び消費の連携を強化するとともに、商業、工業等の異業種連携による6次産業化を進める中で、島田市ならではの商品の開発やブランド化を推進します。
23	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	3-1	林業の中間工場の新設についてどう考えているのか。	市としては、流域産材の消費拡大に努めているところです。(有)ヤナザイが県の補助を受けて加工工場を設置している。	—	
24	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	3-1	水と緑のまち島田の一番の根源となる農業・林業に目を向けてもらいたい。	特に、中山間地域の農地、山地が私たち生活に欠かせないことは認識しており、市としての課題であることを計画内で触れています。農林業の振興について、市全体の課題として認識し、後期基本計画において、重点プロジェクトとして取り上げています。	○	

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
25	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	3-1	茶業経営体質の強化に力を入れてもらいたい。	重点プロジェクトとして取り上げているほか、計画内で川根茶など中山間地域で栽培されるお茶に特化した表記をしています。	○	3-1 取組名「茶の生産基盤の強化と消費拡大」 ●法人化による経営の強化を図ります。また、中山間地域において、自然条件等を活かし、特徴ある茶を生産する経営体の育成を図ります。
26	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	3-1	笹間地区の林道の整備をお願いしたい（作業路では間に合わない）	次期、過疎計画の策定時に検討してまいります。	○	3-1 取組名「生産性の高い林業の実現」 ●林道と作業道等が一体となった路網の整備及び高性能林業機械の導入により、低コスト生産システムの構築を推進します。
27	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	3-1 6-5	シカやカモシカについて頭数調整してほしい。	カモシカは頭数調整ができません。シカに関しては計画を立ててから取り組む必要があります。	×	特に計画内でシカやカモシカの頭数調整については触れていません。
28	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	4-2	保育園の民営化に関し、メリット、デメリットは。	メリットは建替費用が不要となり、人件費の削減により、延長保育など多彩なサービスが受けられる。デメリットについては、先生が変わってしまうことによる園児の心のケア心配であることから、民営化1年前から民営化後1年先までケアしていきたいと考えています。	○	4-2 取組名「子育て環境の整備」 ●かわね保育園の民営化を推進します。
29	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	4-3	要支援1・2の150万人を介護保険から外し、市町村の事業にする動きがあるが、島田市の財政状況で大丈夫か。	島田市は県下で一番介護保険料が安い中、サービスは他市町と遜色ありません。国の動向を注視します。	—	
30	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	4-3	過疎化により若者が少ないので、福祉、老人ホーム関係施設を増やしてほしい。	介護保険施設等については、3年に1度介護保険事業計画を策定し、その計画に基づいて施設整備を行っています。この介護保険事業計画では、施設整備等の計画に連動して介護保険料が決定しますので、必要性を判断した上で計画を策定する必要があります。次期介護保険事業計画の策定は平成26年度となります。	○	4-3 取組名「介護保険サービスの充実」 ●介護保険事業計画に基づき、適正なサービスが提供されるよう、提供体制の充実や安心して利用できる環境づくりを推進します。
31	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	4-6	医師の住みやすい環境づくりをしてほしい。	島田市出身の医師は2名しかいません。市民病院に就労していただくため、医師住宅の整備を進めています。	○	4-6 取組名「市民病院における医療体制の充実」 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生の修学資金制度の運用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。
32	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	4-6	市民病院の用地がどれくらい液状化するのか調べなおしてほしい。	平成25年3月から、病院敷地内2か所の調査を行い、局地的に砂層が確認されたことから液状化の可能性は否定できないものの、「地表面に影響を及ぼす液状化の可能性は低い」と評価されました。この調査結果は、広報しまだ平成25年9月号でお知らせするとともに、島田市ホームページに掲載しています。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●地域の基幹病院である島田市民病院の建て替えについて、規模や機能、建設時期、建設場所等に関する計画を作成し、建設に向けた取組を進めます。
33	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	4-6	終末期に入所できる施設を建設してほしい。	医療施設では、急性期患者の処置を主に行っていく必要性を考慮すると、終末期は医療施設ではなく、自宅やケア付き住宅などを活用した体制整備が求められています。	○	4-6 取組名「在宅医療の整備」 ●終末期に自宅やケア付き住宅などの住み慣れた場所で安心して医療を受けられる体制整備に努めます。
34	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	4-6	川根地区へ生活に密着したかかり付け病院を置いてほしい。	病院と診療所が連携、役割分担をすることで、患者および医療施設双方の負担を軽減する必要があると考えます。	○	4-6 取組名「地域医療連携の強化」 ●医療機関、福祉、介護事業者等との連携を強化するとともに、市民が医療体制の現状を正しく理解し、医療現場の負担が軽減されるよう、適正受診やかかりつけ医・かかりつけ薬局の必要性などについて啓発を行います。
35	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	6-2	新川根図書館についてCD・DVDを充実し、地元産木材の利用した建設をしてほしい。	新川根図書館の内装については、県内産木材を使用する予定になっております。なお、現川根図書館に配備されていないCD・DVDについて整備をする予定です。	○	6-2 取組名「図書館サービスの充実」 ●川根図書館は平成27年度に川根小学校との改築に合わせて移転（併設）することから、学校図書館との一体的な運営を推進します。
36	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	6-5	旧笹間中学校の利活用について、高齢者が集える場所としてほしい。	閉校して7年が経過し、少ない予算による対応は難しい。地元の皆さんの意見を踏まえ対応したい。	×	7-3 取組名「公共施設のあり方の検討」の中で跡地利用を考えていく部分で、間接的に盛り込まれています。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
37	川根地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月18日	6-5 7-3	市民会館について	10月1日から使用を中止しています。代替施設の調整は終わっています。	○	6-5 取組名「文化施設等の設備充実と活用」 ●地域ごとに文化施設をもつ当市の状況を踏まえ、総合的な公共施設のあり方を検討する中で、拠点化や近隣自治体との広域的な利用など、文化施設利活用の方向性について検討します。 7-3 取組名「公共施設のあり方の検討」 ●厳しい財政状況のなか、公共施設の利用状況や費用対効果を勘案し、安全・安心に利用できるよう「存続（維持）」「規模の縮小」「統廃合」を総合的に判断する公共施設マネジメントを進めます。
38	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	9月18日	7-3	支所機能の充実を図ってほしい。 (できることは支所に任せる)	支所の規模、人員配置等から、川根地域の方々の生活に必要な窓口業務を中心に機能を限定していることにご理解いただきたいとします。支所では対応できない内容につきましては、支所を通じて、または直接担当課にご連絡いただければ、早急に対応をさせていただきますので御理解ください。	—	
39	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	全般	総合計画策定業務の文章化は市の職員でお願いしたい。	現在、策定中の総合計画後期基本計画の内容については、文章も含め職員が作成をしています。	—	
40	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	全般	基本構想9年は民間の経営では長すぎて考えられない。	基本構想は、市が目標とする将来像とそれを達成すべき施策を掲げています。このことから、短期間で市の将来像を変更していくことは適切ではないと考えています。なお、基本計画や実施計画においては、社会情勢の変化や制度の変更等に応じて適宜変更をしていく予定です。	—	
41	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】 *意見カード抽出による回答	9月30日	全般	総合計画計画期間を10年から1年短縮した理由は。	今のままでは、市長任期と重ならなくなり、マニフェストを実現するためには、市長の任期と整合性を図った方がよいのではと判断しました。	—	
42	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	全般	県議との連携を図り、県議とともに進めてほしい。	県の当初予算に対する要望を毎年、県議会の各党の要請に応じて行っています。要望した内容について、県議会議員との話し合いの場で、市の実情や予算確保の必要性を訴えています。	—	
43	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	全般	高齢化社会に向けての計画作りをもっと掘り下げる必要があると思う。	高齢化は人口動態からも予測よりも早いスピードで進行しています。このため、高齢者福祉の推進だけでなく、地域医療や在宅医療の施策についても掲げ、高齢化に伴う新たな課題に取り組む必要があると考えます。	—	
44	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	全般	タウンミーティングのほか、老人会、自治会から意見を聴くのもいいと思う。	今回のタウンミーティングは総合計画後期基本計画の策定のために広く市民の皆様の意見を聴き、計画に反映させるために実施しました。個別の団体や組織については日程等の関係から意見を聴く場を設定できませんでした。今後もしご意見やご要望があれば、事業所管の部署にお問い合わせいただきたいと思います。	○	7-1 取組名「市民と行政の協働」 ●市政に関する情報を積極的に提供し、幅広い世代からの意見、提案を聞く機会や直接話し合う機会を設けることで、まちづくりへの参加意識、気運の醸成を図ります。
45	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	全般	中心市街地だけでなく、周辺地域も目に見える形で整備していただきたい。	後期基本計画期間内に予定するハード事業については、特に中心市街地に偏ることなく、周辺地域の整備も実施します。	—	
46	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	1-1	高齢者が歩きやすい道路・歩道を重点的に整備してほしい。	今後整備する道路については、高齢者に優しい道路整備を目指していきます。	○	1-2 取組名「生活道路の整備・維持」 ●安全、安心な住民生活のため、道路側溝の整備、舗装の改修、狭隘道路の拡幅など、生活道路を整備します。
47	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	1-1	大津地区の県道について大津小学校付近のバイパス化をお願いしたい。	県道であるため、市が直接工事はいりませんが、今後の大津工業用地への企業誘致を踏まえ、県に対し必要な整備を求めていきたいと考えております。	—	

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
48	旧市内・大津地区タウンミーティング *質疑応答	9月30日	1-1 1-2	県道島田金谷線の鉄橋は文化財となっており、壊すことができない中、新しい橋の建設など渋滞対策はないか。	県道のため、県が管理しているが架け替えの話は聞いていません。市は回転場を設けており、さらに、今後国1バイパスが4車線化するのでは、渋滞が緩和するのではないかと考えます。	○	1-1、1-2において、国1バイパス4車線化事業の実施について触れています。
49	旧市内・大津地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月30日	1-4	六丁目・七丁目の区画整理についてどのように考えているか。	六丁目・七丁目・高砂町などの区画整理について方向性が定まっていますが、地元の要望として意見が強ければ考えていきます。今回のアンケート調査等も参考にしていきます。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●居住環境の改善に向けて、土地区画整理事業等を検討します。
50	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	2-1	同報無線（Jアラート）がうまく聞き取れない。対策を。	聞き取りにくい地域があることは認識しています。計画的に整備を進めてまいります。	○	2-1 取組名「防災・災害時情報の伝達」 ●災害時に必要な情報伝達機器等を計画的に整備します。
51	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	2-5	おび通り周辺の交通安全ミラーを設置してほしい。	自治会などの要望を調査して対応していきます。	○	2-5 取組名「交通安全施設の整備」 ●安全で円滑な交通機能を確認し、車両及び歩行者の安全確保を図るため、交通安全施設（道路照明灯・道路反射鏡・ガードレール等）の設置・維持管理を行います。 2-5 取組名「安全な交通環境の整備」 ●自治会などからの要望を調査し、関係機関と連携して道路の危険箇所の改良を図るとともに、警察に対し地域の実情に応じた適正な交通規制による交通環境改善の働きかけに努めます。
52	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-3	本通り街路灯のLED化について。	七商会においては、島田市商店街連合会を通じて、商店街まちづくり事業事務局の商店街まちづくり補助金を活用し、街路灯のLED化に取り組んでおります。市としては補助申請の際に添付しなければならない「行政機関からの事業要請書」を作成し、七商会の実施する街路灯のLED化を支援しておりますので、本通りを中心とした商店街の街路灯のLED化につきましても、七商会と同様に支援していきたいと考えております。	○	3-3 取組名「商業の活性化」 ●商店街のにぎわいを創出するための事業を支援します。
53	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-3	中心市街地に核となる商業集積施設がない。	駅の至近に「おび・りあ」を整備したところであり、一定の集客は確保されましたが、まちの回遊性の向上といった効果は十分とはいえない状況です。今後は、商店街のにぎわいの創出や個店の魅力づくりの支援を実施していきます。	○	「前期計画の評価と後期計画への施策の位置付け」に記載
54	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-3	商業振興については、商店街個店の努力不足によりシャッター化が進んでいる。個性・特性がある商売をしない限り難しいのではないか。商工会はアドバイザー役を果たしてほしい。	各事業者へのやる気を引き出すため、商店街のにぎわいの創出や個店の魅力づくりの支援を行うほか、経営者同士のネットワークづくりや商店街全体としての活力の醸成を図っていきます。	○	「前期計画の評価と後期計画への施策の位置付け」に記載
55	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-3	中心市街地活性化については、既実施の施策評価が先ではないか。	中心市街地には「おび・りあ」の整備を実施しましたが、一定の集客は確保しているものの、まちの回遊性の向上までは至っていない状況です。また、区画整理事業、おび通りの整備と平行し、個店を支援するソフト事業を実施してきましたが、今後は各事業者のやる気を引き出す新たな戦略が必要であると考えています。	○	「前期計画の評価と後期計画への施策の位置付け」に記載
56	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-3	事業者の話を経営が直接聞いてほしい。	事業者を含めた市民の意見、提案を聞く機会や直接話し合う機会を設けます。	○	7-1 取組名「市民と行政の協働」 ●市政に関する情報を積極的に提供し、幅広い世代からの意見、提案を聞く機会や直接話し合う機会を設けることで、まちづくりへの参加意識、気運の醸成を図ります。
57	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-3	大型店の郊外出店は規制した方がよい。	都市計画法や農地法等の規定に基づき規制しておりますが、それ以上の利用制限は困難であると考えます。	×	
58	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-4	回遊型観光を発展させるため、各世代に適合した史跡・施設を指定し、島田市への集客を促したらいいか。	ご指摘のとおり、市内には個別では魅力ある観光施設や歴史・文化資源があるので、点から線、線から面への施策の展開を図るとともに、近隣自治体と協力した観光施策を実施していきます。	○	3-4 取組名「観光資源の有効活用」 ●新たな視点から大井川流域の歴史や文化に触れることができる、「まちかど博物館」などのエコミュージアム構想を展開します。



No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
59	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-4	川根温泉ホテルにGG場を併設してほしい。	グラウンドゴルフ場の併設については、敷地要件等により難しいかと考えます。	×	
60	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	3-4	街中の観光案内板を設置してほしい。（福泉小路・長徳寺小路・快林寺小路）	歴史・文化資源と融合させた観光施策を推進していくため、ご提案があったまちなかにおける観光案内板の整備について取り組んでいきたいと考えます。	○	3-4 取組名「サイン整備の推進」 ●観光客を交通拠点から観光拠点へ円滑に誘導するため、サイン整備を進めるとともに、観光拠点間のネットワーク化に努めます。
61	旧市内・大津地区タウンミーティング *質疑応答	9月30日	4-2	他市町では、障害がある子どもを地域で育てるという考えの中、島田市では障害のある小中学生は親が育てばいいという考えで、島田市の移動支援は時間数にすると非常に少なく、親がやるように提案している。	障害をもつ子どもだけでなく、そのお母さんも子どもと接する機会が少ない。そのサポートについて、担当課が検討しているところです。	○	4-2 取組名「子育て家庭への支援」 ●重度の障害をもつ子どもとその保護者に対し、家族の介護負担や精神的負担を軽減し、適切な生活を送れるよう支援します。
62	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	4-3	高齢者の健康サロンに対する市の取り組み姿勢について、来年度からの予算減額の説明があり、スタッフの意欲が失われている。	委託料等の予算については、限られた財源の中で公平かつ適正な執行が必要となります。 したがって、市として当該事業に必要な事業費と判断して計上していることを御理解願います。	—	
63	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	4-3	高齢者対策だけでなく、健康維持対策に力を入れてほしい。	がん、心疾患、脳血管疾患の三大生活習慣病の割合が増えている中、がん検診受診率が低下しているため、受診率の向上のほか、生活習慣の改善、地域との連携により、生活習慣病の発症予防、重症化予防に努めます。	○	4-5 取組名「健康の保持増進」 ●「島田市健康増進計画」に基づき、個人の生活習慣の改善及び地域の場力（ソーシャルキャピタル）を活用した生活習慣病の発症予防・重症化予防を図ります。
64	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	4-3	高齢人口が増加する中、介護保険が危機的状況になるのではないかと。具体的な構想を示してほしい。	要介護とならないよう、介護予防の取り組みを強化することで、持続可能な介護保険事業の実施を図っていきます。 なお、介護予防事業については、社会保障・税一体改革における消費税の増税分が事業の原資の一部となります。	○	4-3 取組名「介護予防の促進」 ●介護予防に関するサポーター等の人材を育成します。 ●二次予防事業対象者を把握し、地域包括支援センターの保健師等が個別の相談を実施するとともに、気軽に参加できる軽運動教室や学習などによる介護予防事業を推進します。
65	旧市内・大津地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月30日	4-6	市民病院の建替えについて、現在の場所を希望するが、他の場所にするならば緑が多い静かな場所を希望する。併せて、医師の確保策を考えてもらいたい。	病院の建替えも急務であるが、医師の確保の方が喫緊の課題である。医師の学びの場や住環境の整備が必要で、来年度、医師住宅をリニューアルする。市民のみならず、安易な救急外来へのコンビニ受診は避けていただき、協力をお願いしたい。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●地域の基幹病院である島田市民病院の建て替えについて、規模や機能、建設時期、建設場所等に関する計画を作成し、建設に向けた取組を進めます。 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生への修学資金制度の運用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。
66	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	4-6	多くの医師の確保策を考えていただきたい。(2)	後期基本計画の重点プロジェクトとして、労働環境や居住環境を改善し、医師の確保を目指していきます。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生への修学資金制度の運用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。
67	旧市内・大津地区タウンミーティング *質疑応答	9月30日	5-1	島田市には大井川という財産がある。大井川を利用した小水力発電を計画に取り入れてもらいたい。災害時には小水力発電の電気を有効活用したい。	同感である。また、大井川の水質も素晴らしいので、企業誘致にも利点となっている。	○	5-1 取組名「再生可能エネルギーの利用促進」 ●市内の豊富な水資源を活用した小水力発電の導入促進に努めるほか、豊富な森林資源を活用したバイオマス発電や風力発電の調査・研究を進めます。
68	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	5-1	パローとの防災協定に加え、パロー工場の横を流れる用水を利用した小水力発電を実施してほしい。	小水力発電については、ご指摘された箇所を含め、市内全域で調査・検討してまいりたいと思います。	○	5-1 取組名「再生可能エネルギーの利用促進」 ●市内の豊富な水資源を活用した小水力発電の導入促進に努めるほか、豊富な森林資源を活用したバイオマス発電や風力発電の調査・研究を進めます。
69	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	5-1	小水力発電にもっと力を入れるべき。	豊富な水資源を活用した小水力発電の調査・研究を進めます。	○	5-1 取組名「再生可能エネルギーの利用促進」 ●市内の豊富な水資源を活用した小水力発電の導入促進に努めるほか、豊富な森林資源を活用したバイオマス発電や風力発電の調査・研究を進めます。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
70	旧市内・大津地区タウンミーティング *質疑応答	9月30日	5-2	ごみの分別について、資源ごみの分別収集を細かく行っているところであるが、持ち去られたり、市民が直接業者に持ち込むなど、徹底して資源をお金に替える仕組みになっていない。ごみの資源化時計を発表してもらいたい。	衣類ごみが大変な量となるので、それだけでも有効活用できないかと検討している。	○	5-2 取組名「資源循環型社会の形成」 ●不用になった衣類の回収を行います。また、家庭で使わなくなった物品の再利用を図るため、生活用品活用バンク事業を推進します。
71	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	5-2	生ごみ分別を実施し、再生してもらいたい。	現在、家庭用生ゴミについては分別処理をする計画はありませんが、事業用（飲食店）の食品残渣については、堆肥化を実施しています。なお、家庭用生ごみ処理については、来年度に生ごみ処理機（キエーロ）のモニター調査を実施し、その成果を分析し、導入について検討する予定です。	—	
72	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	5-3	大井川の水をきれいにしてもらいたい。	南アルプスを源流とし、市の中央を流れる大井川やその支流からもたらされる豊かな水資源は、私たちの生活や農業、工業など社会経済活動になくてはならないものであるため、これを守り、将来に引き継いでいかななくてはならないと考えています。	○	5-3 取組名「自然環境の保全」 ●水と緑の大切さを市民に啓発し、水資源や木材資源（紙）を大切にすることを意識の形成に努めます。 ●水辺を利用した住環境の整備を進め、自然環境の保全・活用及び公衆衛生の向上に努めます。 ●長島ダムに関連する流域自治体が協力し、大井川や森林等の水源地域の保全について市民の理解を深めるとともに、多くの市民が自然に触れ合う機会を創出します。
73	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	5-3	大井川にもっと水を流してほしい。	リニア中央新幹線の影響も懸念されることから、南アルプスの豊かな自然環境や大井川の水について、今後、注意深く見守っていきます。	○	5-3 協働のモデル ●私たちの生活環境に深く関わる大井川源流部の自然環境に関心を持ちます。（市民）
74	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	5-4	環境教育を充実してほしい。	伊太地区のバイオマス発電（田代環境プラザ）、メガソーラー、小水力発電を小学生の環境教育等に活用していきたいと考えています。	○	5-4 取組名「環境教育・学習の推進」 ●伊太地区に整備されたメガソーラー、小水力発電所、ゴミ焼却熱発電（バイオマス）を環境教育に活用していきます。
75	旧市内・大津地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	9月30日	6-1	小中学生の学力向上に力を入れていただきたい。教師の指導力向上や新任教員への指導をきめ細かにしてほしい。	学力に関して、静岡県が小学校国語Aが全国最下位という不名誉な結果になったことは重く受け止めています。ただ、小学校の国語だけ取り上げられているところですが、義務教育期間9年間で考えていきたい。教師の育成にも力を入れ、市では独自に5年未満の教師の研修や、中間となる40代の教員を対象とした独自の研修も行っています。	○	6-1 取組名「教育環境の充実」 ●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動の推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。 ●自国の文化・伝統を大切にすると和文化教育のさらなる充実するとともに、異文化を理解し尊重する、国際感覚をもった人材を育てます。 ●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置付け、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。
76	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	6-1	児童下校時の見守りについて具体的な取り組みを考えてほしい。	毎月、各学校の下校時間を把握し、島田警察署、島田消防署、市民安心課、児童課、ボランティアの関係機関に情報提供することによって、その時間帯にパトロールするよう配慮してもらっています。また、市民安心課と社会教育課が青色回転灯防犯パトロールを定期的を実施しています。さらに、多くの地域でボランティアの方々が「地域見守り隊」として下校時の見守りを実施しています。	○	6-1 協働のモデル ●通学時の安全確認や登下校時の見守りなどを行い、児童・生徒の安全を確保します。（地域見守り隊）
77	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	6-1	教育のレベルアップを図る方策を検討していただきたい。(2)	小学校国語Aのテストの結果が全国最下位という結果になったことは重く受け止めているところである。中学校のテスト結果は良い傾向にあるので、義務教育9年間で考えていただきたい。教師の育成に力を入れ、市独自の研修を行っているところです。	○	6-1 取組名「教育環境の充実」 ●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動の推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。 ●自国の文化・伝統を大切にすると和文化教育のさらなる充実するとともに、異文化を理解し尊重する、国際感覚をもった人材を育てます。 ●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置付け、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。
78	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	6-1	学校周辺の交通規制の見直しをお願いしたい。	通学路の安全確認は毎年各学校で実施しており、「交通安全リーダーとの語る会」等で地域の意見等を汲み上げている。さらに、学校と市民安心課、建設課、警察、土木事務所等の関係機関で周辺道路の合同点検を推進しているところです。	—	

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
79	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	6-4	小学生のスポーツクラブは勝負に徹している。全員参加型クラブ活動を提案する。	勝ち負けに拘われない点では、多世代が集まり多種目のスポーツを行う、地域が主体となって活動する「総合型地域スポーツクラブ」の例があります。市では、設立や活動に対して支援をしていきます。	○	6-4 取組名「生涯スポーツの普及」 ●地域が主体となって、多世代が集い、多種目のスポーツ活動を行う総合型地域スポーツクラブの設立や活動に対する支援を行います。
80	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	6-5	旧島田に偏らない金谷地区・川根地区への文化施設の建設や文化事業を今より多くしてもらいたい。	文化施設の整備については、各地域に文化施設を持つ状況を踏まえ、総合的な公共施設のあり方を検討する中で、文化施設利活用の方向性を検討していきます。 文化事業については、地域に根ざした地域密着型のイベントを開催していきます。	○	6-5 取組名「文化施設等の設備充実と活用」 ●地域ごとに文化施設を持つ当市の状況を踏まえ、総合的な公共施設のあり方を検討する中で、拠点化や近隣自治体との広域的利用など、今後の文化施設利活用の方向性について検討します。 6-5 取組名「文化的イベントの充実」 ●映画、コンサート、演劇、展示会など、市民が文化・芸術に触れる機会の充実を図るとともに、良質でニーズの高い文化イベントを開催します。
81	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	6-6	川越遺跡にもっと充実した整備を行ってほしい。	国・県の補助金を活用し、地元の意見を汲み取りながら整備を進めていきます。	○	6-6 取組名「史跡保存整備の推進」 ●国の指定史跡の「島田宿大井川川越遺跡」「諏訪原城跡」のほか、県指定史跡の「上志戸呂古窯跡」の整備を進めていきます。
82	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	7-1	継続的に行われる地域イベントに対するまちづくり補助金が認められないため、イベント実施が難しい状況である。	まちづくり支援事業交付金については、継続的な交付を実施していません。	×	
83	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	7-2	女性の登用、若手の登用をお願いしたい。	政策・方針決定過程への女性の参画拡大について、後期基本計画では具体的な数値目標を示していませんが、女性の参画拡大に向けた啓発事業や人材育成に努めます。 また、若手の登用についても検討していきます。	○	7-2 取組名「男女共同参画の推進」 ●男女それぞれが個性と能力を発揮し、責任を分かち合える社会づくりを目指し、男女の役割を固定的に考える意識がなくなるよう啓発活動を進めます。
84	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月30日	7-3	道路ができて余った部分（官地）を自由に使用している人がいるが使用料をとつたらいかがか。	ご指摘のような土地については、隣接者等への譲渡により処分を進めていきます。	○	7-3 取組名「公有財産の適正管理」 ●利用する計画がない普通財産について、売却による処分を進めます。 ●法定外公共物について、隣接者への譲渡等により有効利用を進めます。
85	旧市内・大津地区タウンミーティング *質疑応答	9月30日	7-5	島田市の財政面について教えてほしい。	現在、経常収支比率が89.8%で、来年は90%を超えることが見込まれます。市役所は築51年が経過、金谷庁舎は耐震性がなく使い続け、道路の計画も遅れている。また、最終処分場は後10年はず、次の場所探しができている中、できるだけ起債残高を減らし、財政健全化の道筋を立てていきたい。社会保障費の増加と公共施設の老朽化が進む中、マネジメントの部分で建物の長寿命化を行いながら、選択と集中により事業を実施していきます。	○	7-5 取組名「財政運営の健全性の確保」 ●限られた経営資源の中で、事務事業評価による経費の効果的な配分や組織の適正化、施設の統廃合等による経常経費の圧縮を図り、中長期的展望に立った健全な財政運営を目指します。
86	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	全般	空港周辺に大学を誘致してほしい。	空港周辺は大半が農業振興地域となっているため、大規模な土地開発が難しい地域です。このため、大学を立地するための土地の確保が課題であると考えています。	×	
87	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	全般	宿場町を基本としたまちづくりは失敗例が多いが、いかが考えているか。	島田市はかつて宿場町として栄え、その貴重な歴史的資源を保存、活用していく必要があると考えています。一方、「まちづくり」に関しては、中心市街地においては宿場町のコアコンセプトをアクセントとして取り入れているなど、歴史的資源との調和を図りつつまちづくりを進めてきた経緯がありますが、市域の各地区によって自然環境や地形をはじめ、産業や風習などに加え、交通インフラや公共施設整備状況など異なる点も多いことから、各地区の特色を活かしたまちづくりが必要であると考えています。	—	



No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
88	初倉地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	全般	もつと市の行政運営の方向性を示すべきではないか。	島田市の豊かな自然環境、そして全国的にも群を抜くような交通インフラ、水資源にも恵まれた優位性を踏まえながら、10万人都市としての住み心地の良さを発揮できるまちを創っていく必要があると考えています。このため、次の4つの基本姿勢を重点において市政を運営していきます。 ①「公平、公正で、市民の声が届く市政の実現」 ②「情報開示」 ③「広域行政の必要性」 ④「財政の健全化」 以上の取り組みによって、島田市を「信頼されるまち」「安心を実感できるまち」へと変えていくことに加え、総合計画後期基本計画の施策を実施することで総合計画に掲げる都市像の実現を図っていきたくと考えています。	—	
89	初倉地区タウンミーティング【意見カード】 *意見カード抽出による回答	10月2日	全般	後期基本計画の計画期間を4年にした理由は。	今のままでは、市長任期と重ならなくなり、マニフェストを実現するためには、市長の任期と整合性を図った方がよいのではと判断しました。	—	
90	初倉地区タウンミーティング*質疑応答	10月2日	1-1	後期基本計画に新東名や現東名のIC周辺の土地利用を進めるとあった。具体的にはどのようなことか。	島田市としては、新東名ができたので、まず、そちらの開発を進めたい。企業誘致のために農地の規制を外すのは難しい。現在、畑である民地を工業用地や準工業用地に指定するなど、都市的土地利用の可能性について検討しているところです。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。
91	初倉地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月2日	1-1	旧金中跡地の利活用について市の考えを教えてください。	現在、大事な局面を迎えており、年内にお知らせできる見込みです。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●富士山静岡空港周辺に新たな交流拠点の整備を進めるとともに、周辺エリアにおいて都市基盤整備を進めます。
92	初倉地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	1-1	空港直下新幹線駅の誘致についてリーダーシップをとって実行してほしい。	新幹線新駅については、県及び近隣自治体と協力しながらその実現に向けて取り組みます。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●東海道新幹線富士山静岡空港新駅の設置について、県及び周辺自治体と連携し、その実現に向けて取り組みます。
93	初倉地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	1-2	初倉地区の中高校生は自転車でも市外に通うため、危険箇所や電灯が消えた箇所などの整備を進めてほしい。	児童生徒の安全確保の観点から速やかに対応するとともに、地域から行政への情報提供の点でご協力いただきたいと思います。	○	2-5 取組名「交通安全施設の整備」 ●安全で円滑な交通機能を確認し、車両及び歩行者の安全確保を図るため、交通安全施設（道路照明灯・道路反射鏡・ガードレール等）の設置・維持管理を行います。
94	初倉地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	1-2 1-5	子どもの安全のため、用水路、通学路、遊具等の整備をしてほしい。	幅員の狭い生活道路に係る整備を進めていくとともに、公園の遊具等の計画的な維持管理に努めていきます。	○	1-2 取組名「生活道路の整備・維持」 ●安全、安心な住民生活のため、道路側溝の整備、舗装の改修、狭小道路の拡幅など生活道路を整備します。 1-5 取組名「公園・緑地の整備」 ●安全・安心な利用のため、138か所の公園を計画的かつ効果的に維持管理します。
95	初倉地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	1-3	湯日タクを利用したいが、バス停までなので、その後年寄りを一人で乗せられない。直接行くことができる手段を考えてほしい。	バス交通体系の全体的な見直しを現在検討しているところであり、デマンド型乗合タクシーの導入について進めていきます。	○	1-3 取組名「デマンド型乗合タクシー導入の推進」 ●自宅から目的地まで、市民が相乗りで利用できるデマンド型乗合タクシーを導入し、移動手段のない人を対象とした効率的な運行システムの構築を進めます。
96	初倉地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	1-4	若者が住みやすい・買いやすい住宅団地を造ってほしい。	例えば、身成保育園の跡地については、民間による住宅団地の開発のため、公売を予定しています。 市としては、雇用、子育て施策など総合的な取組により、若者世代が暮らしやすいまちづくりを進めていきます。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●定住化を推進するため、良質な居住環境の整備を進めます。 *その他子育て施策、雇用施策など

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
97	初倉地区タウンミーティング *質疑応答	10月2日	1-4 3-2 4-2	若い人が安心して仕事をし、子どもをたくさん産んでも大丈夫だという基盤がないと人口は増えない。具体的な対策はあるか。	子育て世代の定住人口を増やすための施策や子育て施策だけでなく、雇用があり、住む場所があって、住み続けられる環境にしなければならない。選ばれるまち島田としていかななくてはならないと考えます。 企業誘致の点では、大草の工業用地利用が決まり、初倉にも大きい工業用地をつくる計画があります。企業にとっては大井川の水質のよい地下水は魅力で、10に近いという優位性もあるため、いい企業に来ていただき、雇用の創出を図りたいと考えています。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●定住化を推進するため、良質な住環境の整備を進めます。 4-2 取組名「子育て家庭への支援」「子育て環境の整備」での記載 3-2 取組名「企業立地基盤の整備」 ●企業ニーズにあった立地環境の創出を図るため、企業立地意向や業界の動向について情報収集に努めるとともに、市の情報を効果的に発信するなど、積極的な企業誘致活動を展開します。
98	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	1-4	マンションづくりを進め、市の中心部に人が集まるまちづくりを考えてほしい。	民間の力をお借りする面が多いですが、再開発事業や区画整理事業などによるまちづくりについて、地元の人々から意見を伺いたいと考えています。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●居住環境の改善に向けて、土地区画整理事業等を検討します。 3-3 取組名「中心市街地の活性化」 ●中心市街地において、市街地再開発事業等による都市機能の集約を検討します。
99	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	1-4	気持ちよく若者が共生できるまちづくりを望む。	若者が住みやすい生活環境の場を整備することで、人口増につながり、地域活力の増大と活性化にもつながると考えています。このため、より一層の「子育て支援の充実」を図り、島田市の「子育て施策」をPRしていきたいと考えています。また、今年度、中学生、高校生へのアンケートを実施しましたが、この結果を参考に、若者が求める「まちづくり」に向けて、実現可能な事業等について検討していきたいと考えています。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●定住化を推進するため、良質な住環境の整備を進めます。 4-2 取組名「子育て家庭への支援」「子育て環境の整備」での記載 3-2 取組名「企業立地基盤の整備」 ●企業ニーズにあった立地環境の創出を図るため、企業立地意向や業界の動向について情報収集に努めるとともに、市の情報を効果的に発信するなど、積極的な企業誘致活動を展開します。
100	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	1-5	まち中に公園を増やしてほしい。	島田市の一人当たりの都市計画公園面積は9.0㎡で、県内23市中11位となっています。 市の方針としては、設置後、長い年月を経過した公園が多いことから、今後は維持管理に重点を置き、事業を計画的に実施していく予定です。 新たな公園につきましては、市民の皆さまのご意見を伺い、可能な範囲で進めていきます。	○	1-5 取組名「公園・緑地の整備」 ●防災機能を併せ持ち、市民が親しみを持って利用できる公園・緑地の整備を計画的に進めます。 ●安全・安心な利用のため、138か所の公園を計画的かつ効率的に維持管理します。
101	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	2-1	UPZ範囲内であるため、避難計画は重要な問題ではないか。	島田市地域防災計画の原子力災害編を平成24年度において策定したところです。市の体制として危機管理部を新たに設け、災害時に的確に対応し、防災体制を強化していきます。	○	2-1 取組名「危機管理体制の強化」 ●災害発生時に的確な対応ができるよう、市の組織に危機管理を専門に所管する部署を設け、防災体制を強化します。
102	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	2-2	色尾西の長池川は、権現原の約2/3の雨水が流下する。維持管理不足のため、ゲリラ豪雨が非常に怖い。準用河川であるため市の適正な管理を求める。(2)	上流部等の状況など現状を認識しております。河川内に堆積する土砂の排除等適切な維持管理を行うよう努めてまいります。	○	2-2 取組名「風水害対策の推進」 ●水害による浸水被害を最小限に抑えるため、主要河川の改修や中小河川及び排水路の整備を計画的に進めます。
103	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	2-2	長池川の氾濫に備え、救助ボートの設置をお願いしたい。	洪水ハザードマップでは、当該居住地区付近での浸水深は0.5mと予想されており、救助ボートの配備については特に要しないと考えておりますが、必要の際には島田消防署に配備された救助ボートを使用します。	—	
104	初倉地区タウンミーティング *質疑応答	10月2日	3-1	現在、お茶の生産に関わっている人の7～8割は高齢者である。また国内消費も低迷しており、経営不振が現実として現れている。お茶農家を自分の代で終えるという人がたくさんいるので、そういった茶園用地に総合病院を建てることや、沿岸に住む人の住宅用地にするとかし、お茶生産を続ける人は農地集積等により経営を合理化・法人化し、余った土地に総合病院を建てることを提案したい。	お茶の経営については、やる気のある人たちが経営を集約していくことを考えていく必要があります。国外への輸出を進めるため、研究拠点も必要であると思う。土地を集約し、余った土地に総合病院をつくることは、検討することとありますが、提案された課題については十分に認識しています。	○	3-1 取組名「茶の生産基盤の強化と消費拡大」 ●茶園の区画整理や茶改種の推進による品質と生産性の向上、品種茶の普及等を図ります。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
105	初倉地区タウンミーティング *質疑応答	10月2日	3-1	後期計画期間実施予定事業の「県営茶園基盤整備事業」とは何か。希望者があれば土地を選んでもらえるのか。	県の事業計画で、平成27年ごろ実施できるのではないかと。市の負担金を計上し、計画の範囲内で位置づけられている茶園地であれば調整可能であると思われる。事業範囲は資料が手元にないため分らないが、確認します。	○	3-1 取組名「農業生産基盤整備の推進」 ●地元負担の少ない県営事業による茶園基盤整備を推進します。
106	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3-1	農業者の後継者不足について考えてほしい。	農業所得が減少し、施設や設備に対する新たな投資ができない状況で、次の世代に引き継ぐことが難しい状況です。儲かる農業ができるよう、農地集約化や6次産業化を促進します。	○	3-1 取組名「効果的な農業経営への支援」 ●新規就農者、女性農業者の支援や青年農業者の育成により、担い手の確保に努めます。 ●制度資金などによる支援を行うことで、地域農業の担い手である認定農業者等の確保に努めます。
107	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3-1	◆現在のお茶生産の担い手は70歳台がほとんどであり、5年先には耕作放棄地が相当出ることが予想される。行政やJAが危機感をもって基盤整備を行い効率の良い茶園を整備、また、法人化を進めるなど、行政の積極的な関与をお願いしたい。 ◆現在の茶価低迷をどう考えているのか。生産者は一生懸命やっており、業者や市も茶業が衰退しないようにしていただきたい。	お茶の経営については、やる気のある人たちが経営を集約していくことを考えていく必要がある。国外への輸出を進めるため、研究拠点も必要であると思う。土地を集約し、余った土地に総合病院をつくることは、検討することとありますが、提案された課題については十分に認識しています。 市としては茶の振興を重点プロジェクトとして捉え、6次産業化への展開や付加価値、ブランド力を高める取組を行ってまいります。	○	3-1 取組名「茶の生産基盤の強化と消費拡大」 ●茶園の区画整理や茶改植の推進による品質と生産性の向上、品種茶の普及等を図ります。 ●法人化による経営の強化を図ります。また、中山間地域において、自然条件等を活かし、特徴ある茶を生産する経営体の育成を図ります。 3-1 取組名「地産地消とブランド化の推進」 ●農産物・林産物における生産・製造・加工、流通及び消費の連携を強化するとともに、商業、工業等との異業種連携による6次産業化を進める中で、島田市ならではの商品の開発やブランド化を推進します。
108	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3-1	基幹産業である茶業の法人化を進めて次代に夢を持たせてほしい。	お茶の生産については、やる気のある人たちに経営を集約していくことを考えていく必要がある。	○	3-1 取組名「茶の生産基盤の強化と消費拡大」 ●法人化による経営の強化を図ります。また、中山間地域において、自然条件等を活かし、特徴ある茶を生産する経営体の育成を図ります。 3-1 取組名「効果的な農業経営への支援」 ●効果的な農業経営のため、茶農協などの法人化を支援します。
109	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3-2	初倉地区の工業用地と商業地を明確にし、土地利用を図るべきではないか。	初倉地区については、後期基本計画期間中に中河に新たに工業用地を計画しています。工業用地については、大井川沿いに集約されていると考えています。	○	3-2 取組名「企業立地基盤の整備」 ●工業系用途域内の未利用地の整備を進めるとともに、新東名島田金谷IC周辺等において、新たな工業用地整備を進めます。
110	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3-2	中長期的な雇用政策を具体的に展開してほしい。	雇用政策については、基本的には国の政策となりますが、市としては、企業誘致の促進や市内中小企業の経営基盤の強化による地元産業の支援など、雇用の場が確保される取組を進めます。	○	3-2 取組名「地域産業の振興」 ●機械設備整備や環境改善施設整備、研究開発事業への補助により、地域産業を支える中小企業の経営基盤の強化を支援します。 3-2 取組名「雇用の創出」 ●若者、高齢者などの就労機会を確保するため、ハローワーク、商工会議所、商工会等で組織する雇用対策協議会などにより、相談体制の整備や就労情報の相互提供を進めます。 3-2 取組名「企業立地基盤の整備」 ●企業ニーズに合った立地環境の創出を図るため、企業立地意向や業界の動向について情報収集に努めるとともに、市の情報を効果的に発信し、積極的な企業誘致活動を展開します。
111	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3-2	高齢者向けの働く場所を充実してもらいたい。	シルバー人材センターへの支援のほか、起業意欲があるシニアに対しても支援していきます。	○	3-2 取組名「地域産業の振興」 ●起業意欲がある女性、若者、シニアの事業活動を支援します。 3-2 取組名「雇用の創出」 ●高齢者の豊かな経験と能力を活用する就労の場や、能力再開発訓練・研修の場を提供しているシルバー人材センターへの支援を行います。 ●若者、高齢者などの就労機会を確保するため、ハローワーク、商工会議所、商工会等が連携した雇用対策協議会などにより、相談体制の整備や就労情報の相互提供を進めます。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
112	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3-3	具だくさん島田汁のほか、島田名物の食べ物を開発したい。	新たな開発、事業化について、支援をしていきます。また、しまだならではの逸品については、ブランド認証する制度の創設に向けて取組を進めていきます。	○	3-3 取組名「商業の活性化」 ●起業や経営改善に関するセミナーや個別相談会を実施します。 ●商工会議所、商工会、事業者団体等と連携し、島田市ならではの逸品を「しまだブランド」として認証する制度の創設に向けて取り組みます。
113	初倉地区タウンミーティング *質疑応答	10月2日	3-4	現在、富士山静岡空港の島田市への経済効果はどれくらいか。空港を利用した観光や企業誘致、防災など利活用できる対策はあるのか。	空港利用者が島田市に来てもらう工夫をしなければならない。島田市だけでなく、静岡県中部で周遊できる観光ルートをつくることのできるよう、藤枝市と焼津市と一緒にプロモーション活動する約束をしました。 防災の面では、静岡空港が基幹空港になるよう隣りに土地を用意し、オフサイトセンター等の準備をしている。残念ながら、高い建物が建てられないという理由で、牧之原市側になった。 島田市が交通結節点としての優位性は変わらないので、防災の拠点などの位置づけは変わらないと思います。 空港の利用客数は伸び悩んでいるが、県と周辺市町と協力し、マラソン大会の助成や大井川鐵道との連携、アンテナショップによる販路開拓支援を進めていきます。	○	3-4 取組名「広域連携型観光の振興」 ●静岡県観光協会、中部地区観光協議会、富士山静岡空港周辺地域観光振興研究会、3市1町観光連携など、広域連携による観光振興を推進し、当地域の知名度向上と観光客誘致に向けた観光施策の展開を図ります。
114	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-2	いきいき子育て勉強会のなかで、他市、他県からの親が「島田市の子育て支援が充実している」と言う。これを全面的にアピールし、若者が働きやすい企業誘致、公園・エアポートタウン（団地）の造成、教育の充実を図りたい。	後期基本計画においては、「ほっと定住プロジェクト」として、重点プロジェクトに位置づけています。	○	
115	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-2	保育園・幼稚園→小学校→中学校の一環教育システムの整備を検討してほしい。	民営である保育園・幼稚園と公立小中学校の一環教育については、困難であると考えます。 また、島田市の人口規模では、学区編成により、ほぼ児童、生徒が通学する学校は同じであり、一環教育システムの目的、必要性は何かを検証する必要があると考えます。	×	
116	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-2	子どもを産んだ家庭が安心して育てられる施策をお願いしたい。（助成金など）	子育て家庭を支援することで、人口の増加、労働力人口の増加など、市の活性化につながることから、後期基本計画の重点プロジェクトとして取り組みます。	○	4-2 取組名「子育て家庭への支援」 ●子育て制度の周知や子育てに関する悩みの相談を受ける「子育てコンシェルジュ」を配置する等により、子育て世代を支援します。 ●子ども・子育てに関わる市の組織を再編し、市民にわかりやすい名称や事務分担とします。 ●出生及び児童の転入時に市役所で行う手続きについて、ワンストップ化を実施し、利便性の向上に努めます。 ●子育て支援センターや子育て支援団体の活動を通じて、親同士の交流を促進し、保護者の子育て力の向上を図ります。 ●生後2か月程度の時期に、保健師等が家庭訪問を行い、母子の心身の状態などを確認するとともに、適切な育児・保健指導を行います。 ●出産前後の母親からの依頼を受け、育児サポーターが家庭訪問による育児相談・援助を行うなど、子育て世代が安心して生活できるよう支援します。
117	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-2	婚活に力を入れた方が良いのでは。	市としては、平成14年度～平成22年度の間「男女出会いの場創造事業」として婚活イベントを実施し、一定の成果を得たと考えております。	×	
118	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-3	高齢者を対象としたコミュニティタウンづくりが必要ではないか。	高齢者が身近な場所で気軽に集まり交流できる場を創出します。	○	4-3 取組名「高齢者の自立と社会参加の促進」 ●外出の機会が少なくなり、閉じこもりがちな高齢者が、身近な場所で、気軽に集まり交流し、互いに見守り合える居場所をつくります。
119	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-3	初倉地区に高齢者の憩いの場を創設してほしい。	全市的な取組として、高齢者が身近な場所で気軽に集まり交流できる場を創出する「居場所づくり事業」を来年度から実施します。	○	4-3 取組名「高齢者の自立と社会参加の促進」 ●外出の機会が少なくなり、閉じこもりがちな高齢者が、身近な場所で、気軽に集まり交流し、互いに見守り合える居場所をつくります。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
120	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-5	医療重視ではなく、予防（健康づくり・健康維持）施策を重視してもらいたい。	高齢化に伴い、医療費は増加の一途をたどっています。この状況を踏まえ、健康づくり・健康の維持によって、医療費を抑制することが必要です。このため、平成25年度に策定する、「島田市健康増進計画」「食育推進計画」では、島田市の現状を踏まえた施策を掲げていく予定です。	○	4-5 取組名「健康の保持増進」 ●「島田市健康増進計画」に基づき、個人の生活習慣の改善及び地域の場（ソーシャルキャピタル）を活用した生活習慣病の発症予防・重症化予防を図ります。 ●子どもから高齢者まで市民一人ひとりが自らの健康状態に関心を持ち、それぞれのライフステージに応じた健康づくりの取組ができる環境を整えます。 ●生涯おいしく食べ、元気に過ごせるように、歯科疾患の予防と子どもの頃から歯の健康に関する意識の向上を図ります。 ●がんのリスクを高める要因である喫煙等の生活習慣の改善を促進するとともに、がん検診の定期的な受診を促すことで、がんの予防と早期発見に努めます。
121	初倉地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月2日	4-6	提案として、志太地域で高度医療が受けられる総合病院を求める。島田市民病院など各地域の病院は中規模の医療が受けられる病院とすればよいのではないかと。	志太地域には広域で1つか2つの病院が理想であると考えますが、現実に島田市民病院を建て替えるだけでも最低でも5年間がかかる。志太・榛原地域の意見をまとめ、建設するとなれば10年以上かかることが見込まれます。その間、島田市民病院は老朽化によりもたなくなるから、その間に整備をし、その次のステップとして、広域化について考えたい。広域での医者の派遣や夜間の救急医療の助け合いなどの合理化を進めていきたい。	○	4-6 取組名「救急医療体制の維持」 ●志太・榛原地域の病院及び医師会の連携・協力により、初期救急医療体制及び第2次救急医療体制の維持に努めます。 4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●地域の基幹病院である島田市民病院の建て替えについて、規模や機能、建設時期、建設場所等に関する計画を作成し、建設に向けた取組を進めます。
122	初倉地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月2日	4-6	医療の充実したまちづくりを望む住民アンケートの回答の中に、医療施設の充実を望む声だけでなく、医者や看護師を含めた医療体制の充実を求めている声も多いのではないかと。	現在536床あるベッドに対し、医者が足りなく患者の受け入れができていません。10月1日より、血液内科、外科、形成外科、総合内科の新しい医者4名を迎えたが、もし、周りに医大に通う学生がいたら、島田市民病院への勤務をとお願ひしてもらいたい。 医師の確保策として、医師住宅をリニューアルしたりと環境整備に力を入れています。これからも医者の確保に取り組んでいきたいと考えます。	○	4-6 取組名「市民病院における医療体制の充実」 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生への修学資金制度の運用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。
123	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-6	市民病院の医師が変わりすぎる。	病院建物の耐震不足、老朽化と並び、医師確保については、重点課題であると認識しています。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生への修学資金制度の活用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。
124	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-6	市民病院の整備の際には、将来の利用形態と需要予測を明確に示してほしい。	今後、基本構想を策定し、市民の皆さまに情報を提供します。	—	
125	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4-6	市民病院では、かかりつけ医の診療を動めているが、総合病院の役割を再考してほしい。	市民病院は地域の基幹病院として、診療所では診察できない医療の提供、感染症への対応、急性期の治療を終えた患者の療養への対応などの役割を担っています。この役割を踏まえ、診療所との連携を図っていきます。	○	4-6 取組名「地域医療連携の強化」 ●医療機関、福祉、介護事業者等との連携を強化するとともに、市民が医療体制の現状を正しく理解し、医療現場の負担が軽減されるよう、適正受診やかかりつけ医・かかりつけ薬局の必要性などについて啓発を行います。
126	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	5-2	◆最終処分場について民地を借りている点や構造上の問題、立地条件（蓬莱橋の近く、茶園）をどのように考えているのか。他に最終処分場の予備地を検討してほしい。 ◆最終処分場の説明をしてほしい。	後期基本計画の計画期間内で、新たな処分場の用地、処分方法のあり方などを検討していきます。	○	5-2 取組名「資源循環型社会の形成」 ●廃プラスチックの掘り起こしにより、最終処分場の延命化を図りながら、新たな処分場用地の確保を含め、処分の方針について検討を進めます。



No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
127	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6-1	不況のときこそ、人づくり、教育の充実が必要	<p>当市が実施してきている「和文化教育」を引き続き進め、気遣いのできる心の豊かな子どもを育てることを教育方針として力を入れていきます。</p> <p>全国学力テストの小学生国語Aの結果について結果が悪かったが、中学生の学力は、全国と比較しても安心するだけの学力はあり、伸びしろがある子どもが育っていると考えています。</p>	○	<p>6-1 取組名「教育環境の充実」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動を推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。</li> <li>●自国の文化・伝統を大切にすると和文化教育をさらに充実するとともに、異文化を理解し尊重する、国際感覚をもった人材を育てます。</li> <li>●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置づけ、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。</li> </ul>
128	初倉地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月2日	6-1	小学校の教育はそのままでのよいのか。	<p>島田市の教育は豊かな心を育む教育に力を入れている。全国学力テストの小学生国語Aの結果については、改善が必要であると考えています。</p> <p>中学生の学力は、全国と比較しても安心するだけの学力はあり、伸びしろがある子どもが育っていると考えています。</p> <p>小学生の国語の力が弱いのは事実であるが、今後細かい部分を調べて改善していきたいと考えています。</p>	○	<p>6-1 取組名「教育環境の充実」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動を推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。</li> <li>●自国の文化・伝統を大切にすると和文化教育のさらなる充実とともに、異文化を理解し尊重する、国際色豊かな人材を育てます。</li> <li>●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置づけ、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。</li> </ul>
129	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6-1	インフラ整備だけでなくソフト面での充実を期待する。教育力向上など「心を育てる教育」の実現を目標とした具体策などを示してほしい。	<p>当市が実施してきている「和文化教育」を引き続き進め、気遣いのできる心の豊かな子どもを育てることを教育方針としていっているところである。</p> <p>小学校国語Aの結果については、全国平均を下回ったが、各校で課題を検討し、対策について保護者に示すこととしています。</p> <p>教師の教育に力を入れ、5年未満や40代の教員の研修について、市独自で実施しています。</p>	○	<p>6-1 取組名「教育環境の充実」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動を推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。</li> <li>●自国の文化・伝統を大切にすると和文化教育のさらなる充実とともに、異文化を理解し尊重する、国際色豊かな人材を育てます。</li> <li>●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置づけ、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。</li> </ul>
130	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6-2	くららに紙芝居を毎月入れてほしい。	子どもたちが身近で本に親しむ機会を設けていきたいと考えています。	○	<p>6-2 取組名「読書活動の推進と読書機会の提供の充実」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●公民館・学校図書館等との連携を図り、読書人口の拡大に努めます。</li> </ul>
131	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6-4	子どもたちが利用する初倉地区へのグラウンドの整備をお願いしたい。	前期基本計画期間内において、初倉地区ではさくら緑地の整備を進めました。後期基本計画期間においても、使用状況等を勘案し、必要に応じて整備を進めてまいります。	○	<p>6-4 取組名「スポーツ施設の整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各種スポーツ施設・広場について、利便性の向上や安全面の確保のほか、障害者の利用に配慮した整備・改修を行います。</li> </ul>
132	初倉地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月2日	6-5	今後、市民会館はどうなるのか。	<p>10月1日から使用を中止する。耐震診断の結果、ランクⅢとなり倒壊する可能性があるかと判定された。同じ規模の建設となれば70億円から100億円の費用がかかる。現在、第一に市民病院の整備を進めていきたいと考えています。</p>	○	<p>6-5 取組名「文化施設等の設備充実と活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各地域に文化施設をもつ当市の状況を踏まえ、総合的な公共施設のあり方を検討する中で、拠点化や近隣自治体との広域的利用など、今後の文化施設利活用の方向性について検討します。</li> </ul>
133	初倉地区タウンミーティング *質疑応答	10月2日	7-1 7-3	市長がリーダーシップをとって市政運営を進めていく上で、市民の暮らしへの支援、財政状況、ゆめ・みらい百人会議をどうしていくのか。	<p>住みよいまちをつくることと、財政的に活力あるまちづくりの両方を進める必要がある。市民会館の耐震性の問題、市役所の老朽化、金谷庁舎、ごみの処分場の残容量、生活道路の整備などやらなくてはならないことが進んでいない。</p> <p>来年度、公共施設マネジメント白書の作成のほか、魅力ある商店街の再生のための個店への支援など実施していきます。</p> <p>ゆめ・みらい百人会議については、行政でできることは行政に、自分たちでできることは自分たちでとの考えにより、新しい芽が育ち、地域の中で引張ってもらうことを目的としています。</p> <p>NPO法人も増えていない状況であり、バックアップする体制を作っていきます。</p>	○	<p>7-3 取組名「公共施設のあり方の検討」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●厳しい財政状況の中、公共施設の利用状況や費用対効果を勘案し、安全・安心に利用できるよう「存続（維持）」「規模の縮小」「統廃合」等を総合的に判断する公共施設マネジメントを進めます。</li> </ul> <p>7-1 取組名「市民活動促進の仕組みづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市民の手によるまちづくりを推進するため、「島田市ゆめ・みらい百人会議」の意見を行政運営の参考にしていきます。</li> </ul>

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
134	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7-1	若者対象のタウンミーティングを実施するのは。	タウンミーティングの手法のほかアンケート調査を実施し、広く市民の意見を収集し、市政運営に反映していきたいと考えています。 幅広い世代からの意見を得ることが必要であるので、ご提案があった件については、参考にさせていただきます。	○	7-1 取組名「市民と行政の協働」 ●市政に関する情報を積極的に提供し、幅広い世代からの意見、提案を聞く機会や直接話し合う機会を設けることで、まちづくりへの参加意識、気運の醸成を図ります。
135	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7-4	広域連携を進めてほしい。	今年度、焼津市、藤枝市と3市の市長会談を実施しました。これは、市単独では解決が困難な施策課題について広域的に取り組むことによって解決していくことを目的としています。例えば観光や防災の分野において3市協力して課題の解決に向け連携していくことを考えています。 また、他分野においても広域的に連携することで効果的な事業実施等が可能となる事案があれば連携していきます。	○	7-4 取組名「近隣自治体との連携」 ●志太3市市長会談（島田市、焼津市、藤枝市）の開催を通して、連携による行政サービスの向上や志太地域の一体性向上に資する事業を実施します。
136	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7-4	志太榛原広域合併を進めてもらいたい。	今年度、焼津市、藤枝市と3市の市長会談を実施しました。これは、市単独では解決が困難な施策課題について広域的に取り組むことによって解決していくことを目的としています。例えば、観光や防災の分野において3市協力して課題の解決に向け連携していくことを考えています。 また、他分野においても広域的に連携することで効果的な事業実施等が可能となる事案があれば連携していくことを考えていることから、合併は考えていません。	×	
137	初倉地区タウンミーティング *質疑応答	10月2日	7-5	借金時計のことであるが、今、現在522億2,400万円ある。これは、市の予算との関連でどのように見ればよいか。	島田市年間予算は約360億円。返済していない起債残高を計上しました。情報開示として、正確なことをお知らせするため、借金時計を始めたところであり、平成25年度末の確定した残高について、1秒単位で出て行く金額を表示しています。	○	7-5 取組名「財政運営の健全性の確保」 ●資産や負債などのストック情報といった財務状況を公開し、財政運営の透明性を図ります。
138	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	その他	長泉町のように税金を安くしてほしい。	子育て世代の定住人口を増やすための施策や子育て施策だけでなく、雇用があり、住む場所があって、住み続けられる環境にして、満足度が高いまちづくりを目指していくことが求められていると考えています。 税金を下げることは難しいところですが、日々の生活で得られる幸福感をアップすることを目標に行政運営に努めてまいります。	—	
139	五和地区タウンミーティング 【意見カード抽出による回答】	10月4日	全般	後期基本計画を4年にした理由は何か。	今のままでは、市長任期と重ならなくなり、マニフェストを実現するためには、市長の任期と整合性を図った方がよいのではと判断しました。	—	
140	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	全般	前期基本計画の（事業の）実施率はどのくらいであるか。	施策評価シートを作成して事業の実施状況进行评估している304事業のうち、289事業について実施をしています。このため、実施率は95%となります。	—	
141	五和地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月4日	1-1	今後、旧金谷中跡地はどのようにするのか。例えば、県茶業会議所の誘致はできないか。	メッセの建設計画があったが、長らく停滞していました。現在、県と調整しており、今年中に細かい内容が発表できると思います。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●富士山静岡空港周辺に新たな交流拠点の整備を進めるとともに、周辺エリアにおいて都市基盤整備を進めます。
142	五和地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月4日	1-1	新東名島田金谷IC周辺の土地利用に、活気ある地域づくりを行う施策を要望する。	周辺の土地200haに500億円強の農業投資が行われていることがわかった。農振を外すことは難しいところであるが、地元コミュニティ委員会が勉強会を開いて考えていただいている。市としては、周辺の土地地権者の意向をお聞きして、農業の継続、6次産業化など広く方針を検討していく予定です。 農振除外については、大変ハードルが高く、以前の方法が通用しなくなっており、企業との連携に加え、地域で団結して支援していく必要があります。	○	1-1 「取組名 交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
143	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	1-1	新東名周辺の土地利用に対して、地権者の意向調査をどう進めるのか。	今年度後半でアンケート形式で意向調査を実施したいと考えています。	○	1-1「取組名 交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。
144	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	1-1	◆御前崎～473バイパス～空港～新東名～南アルプスの南北軸の整備に伴い、中心的拠点である新東名ICの土地利用について活気ある施策を要望する。 ◆五和の土地利用について、地域活性化策を踏まえ明確にしていきたい。 ◆交通アクセスの良さを活かしたまちづくり ◆新東名周辺農地の農転を急いでほしい。 ◆新東名周辺の土地利用に対して、市の考えは。	周辺の土地200haに500億円強の農業投資が行われているところである。農振を外すことは難しいところであるが、地元の見解、土地所有者の意向をお聞きして、農業の継続、6次産業化など広く方針を検討していく予定です。 農振除外については、大変ハードルが高く、以前の方法が通用しなくなっており、企業との連携に加え、地域で団結して取り組んでいく必要があります。	○	1-1「取組名 交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。
145	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	1-1	◆牛尾山改築工事に伴い、牛尾～横岡間の堤防道路を作してほしい。 ◆牛尾山跡地をうまく活用していただきたい。	新東名島田金谷IC周辺の土地利用の方針を定めていく中で、その可能性について検討していきたいと考えています。	○	1-1「取組名 交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。
146	五和地区タウンミーティング *質疑応答	10月4日	1-1 3-1 7-2 1-3	新東名周辺について、農振を外しても農業をしていける方法や6次産業化を望む声も多い。他にも、中山間地、斜面地で耕作放棄が進めば治山治水にも影響してくるので、今後農業をどうしていくかの市の方針を打ち出してほしい。 女性の活動団体の組織づくりについて、市の方針をお聞きしたい。 コミュニティバスについて、利用者が少ない状況で、なくなると困る。免許証を返納した高齢者が困らないように地域の足を検討していただきたい。	新東名周辺については、都市的土地利用と農業を活かすことの両面を考える必要がある。6次産業化について、道の駅で珍しい野菜を販売するなど、アイデア次第でやれることはあります。 中山間地の斜面地については、国として茶園地を減らさないという政策であるが、鳥獣被害対策のひとつとして、自然林に戻すことも考えなくてはならない。 女性の登用については、市が地域と支え合いをしていく中で、いろいろな活動をしている女性団体があるので、行政がそうした団体を紹介するなど検討したい。 コミュニティバスについては、100円の料金に対し、3000円の運営費をかけている路線もあり、効率的に運営できているとは言えないので、例えば、病院まで通院できるような乗合タクシーや地域で助け合って送迎サービスを行うなど、他の方法がないか検討を進めるとともに、そうした助け合いができるまちをつくりたい。	○	3-1 取組名「地産地消とブランド化の推進」 ●農産物・林産物における生産・製造・加工・流通及び消費の連携を強化するとともに、商業、工業等の異業種連携による6次産業化を進める中で、島田市ならではの商品の開発やブランド化を推進します。 3-1 取組名「鳥獣被害対策の推進」 ●鳥獣が好む環境である耕作放棄地等の減少を図るとともに、猟友会と協力し、広域かつ迅速な捕獲活動を行い、被害軽減に努めます。 7-2 取組名「男女共同参画の推進」 ●男女それぞれが個性と能力を発揮し、責任を分かちあえる社会づくりを目指し、男女の役割を固定的に考える意識がなくなるよう啓発活動を進めます。 1-3 取組名「デマンド型乗合タクシー導入の推進」 ●自宅から目的地まで、市民が相乗りで利用できるデマンド型乗合タクシーを導入し、移動手段のない人を対象とした効率的な運行システムの構築を進めます。
147	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	1-1 3-4	SLと空港を活かしたまちづくりについて。	後期基本計画においては、「にぎわい交流プロジェクト」として、重点プロジェクトとして定めています。	○	
148	五和地区タウンミーティング *質疑応答	10月4日	1-1 7-3	新東名周辺の農振除外について、前市長は周辺を農振除外し、さらに農作物を作りたいと言っていたが、現市長は議会で難しいと発言しているのはなぜか。 前市長は市民病院のまちなか移転の発言をし、現病院の跡地に大学が来ることを言っていたが、すでに3月にお断りの連絡が来ていたことも聞いた。金谷庁舎は耐震補強が必要にもかかわらず放置されている。金谷地区、島田地区それぞれ中心のあるまちづくりの方が良いのではないのか。	新東名の農振除外については、さまざまな補助事業が関わっており、難しいことが理解いただけると思う。農地集積して企業誘致ができる部分と、農振を活かして農業振興していく部分の両面を考えていかなければならない。県の内陸フロンティアの取り組みと連携して進めていきたい。 大学誘致計画は、3月にお断りの返事を受け取っていたが、他の大学を誘致するという話があった可能性もある。 金谷庁舎については、五和地区と金谷地区の合併の象徴と認識しており、構造的に補強が難しいということで、どんな方法があるか検討を進めている。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。 7-3 取組名「公有財産の適正管理」 ●金谷庁舎の跡利用について、地域の公共施設の状況や市役所本庁舎の老朽化対策と合わせ、総合的に検討を進めます。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
149	五和地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月4日	1-2	国道473号の4車線化と同時に、五和駅、北支所周辺の道路拡幅をお願いしたい。	五和郵便局、竹下線の交差点が危険であることは聞いているので、市でも検討し、最低でも竹下通りまでは整備を進めたいと考えている。踏切の取扱いについては、現在、大井川鐵道と協議しているところであり、計画が具体的になったらご説明させていただく。	○	1-2「取組名 幹線道路の整備促進」 ●国道473号への連絡機能を強化するため、島竹下線を整備します。
150	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	1-2	(国道473号関係)五和郵便局から五和駅、北支所まで道路を拡幅してほしい。 (国道473号関係)五和小学校に通う児童の通学路の整備をお願いしたい。 (国道473号関係)島竹下線の整備を優先してほしい。 (国道473号関係)473号五和駅交差点に待ち時間が分かる信号をつけてほしい。	島竹下線について、後期基本計画期間内に整備を進めます。 なお、信号機については、大井川鐵道の踏切との調整もありますので検討させてください。	○	1-2 取組名「幹線道路の整備促進」 ●国道473号への連絡機能を強化するため、島竹下線を整備します。
151	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	1-2	◆(国道473号関係)横岡から福用高熊までの整備をお願いしたい。 ◆(国道473号関係)横岡〜川根間を紅葉並木とするのはいかがでしょうか。	国道473号の整備については、県が所管となっています。道路整備の要望については、必要に応じ県に働きかけていきます。	×	
152	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	1-3	コミュニティバスの運営を再検討して効率の良い方法を考えてほしい。	コミュニティバスの運行については、民間事業者ができないものを公共が担う必要性のもと実施していることと、運営の効率性を鑑み、運行形態等について考えていきます。	○	1-3 取組名「バス運行体系の強化」 ●コミュニティバスについて、運行形態や運賃負担のあり方、運行車両など、バス交通体系の全体的な見直しを行います。
153	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	2-1	原発に対する考え方を教えてほしい。	国のエネルギー政策にも関わる案件となるため、電力の受給バランスや発電コスト等を考慮にいれながら判断されるべきと考えます。まずは原子力災害が起こらない安全な原子力発電所として安全対策を実施したうえで生活、産業活動への影響も考慮したうえで判断されるべきものと考えています。	—	
154	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	2-2	異常気象による災害防止のため、地域内河川の安全対策をしてほしい。	適切な維持管理を行うとともに、未整備河川の改修を進めていきます。	○	2-2 取組名「風水害対策の推進」 ●水害による浸水被害を最小限に抑えるため、主要河川の改修や中小河川及び排水路の整備を計画的に進めます。
155	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	3-1	茶業の振興を図り活性化を進めてほしい。	お茶の経営については、やる気のある人たちが経営を集約していくことを考えていく必要がある。国外への輸出を進めるため、研究拠点も必要であると思う。土地を集約し、余った土地に総合病院をつくることは、検討するにとどめますが、提案された課題については十分に認識している。 市としては茶の振興を重点プロジェクトとして捉え、6次産業化への展開や付加価値、ブランド力を高める取組を行っている。	○	3-1 取組名「茶の生産基盤の強化と消費拡大」 ●法人化による経営の強化を図ります。また、中山間地域において、自然条件等を活かし、特徴ある茶を生産する経営体の育成を図ります。 3-1 取組名「地産地消とブランド化の推進」 ●農産物・林産物における生産、製造・加工、流通及び消費の連携を強化するとともに、商業、工業等との異業種連携による6次産業化を進める中で、島田市ならではの商品の開発やブランド化を推進します。
156	五和地区タウンミーティング *質疑応答	10月4日	3-1 3-4	S.L写真的撮影スポットが耕作放棄され、見た目が悪い。草を刈り、かかしを置いて3点セットでPRしているところであるが、その土地に特産物を作ったり、再利用したりと地元では考えている。大井川鐵道とタイアップして、村おこしを考えているので、その際は市に協力願いたい。	耕作放棄地については、さまざまな支援制度があり、福用駅の近くでさまざまな配慮をいただいているので、どのような方法があるか改めて検討したい。	○	3-4 取組名「観光資源の有効活用」 ●本市を代表する歴史的観光資源である「S.L」と新金谷駅構内の「S.L転車台」を活用した観光客の誘致を進めます。 7-4 取組名「地域間交流の促進」 ●大井川流域の中核都市として、流域自治体や民間事業者との協働により、国内及び東アジアを中心とした海外諸国に向けて、自然、文化、観光資源、特産品などの情報を積極的かつ戦略的に発信（プロモーション）し、地域間交流の促進を図ります。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
157	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	3-2	高齢者社会でも働ける場所を確保してほしい。	シルバー人材センターへの支援のほか、起業意欲があるシニアに対しても支援していきます。	○	3-2 取組名「地域産業の振興」 ●起業意欲がある女性、若者、シニアの事業活動を支援します。 3-2 取組名「雇用の創出」 ●高齢者の豊かな経験と能力を活用する就労の場や、能力再開発訓練・研修の場を提供しているシルバー人材センターへの支援を行います。 ●若者、高齢者などの就労機会を確保するため、ハローワーク、商工会議所、商工会等で組織する雇用対策協議会などにより、相談体制の整備や就労情報の相互提供を進めます。
158	五和地区タウンミーティング *質疑応答	10月4日	3-4	観光施設の整備事業、例えば八高山のハイキングコースの川根まで抜けるコース整備やSLの鉄道写真の撮影ポイント整備を検討してはどうか。	八高山のハイキングコースの整備は既存の遊歩道を利用したものを考えている。階段の整備や案内板、休憩所の設置を検討している。ハイキングコースの川根までの延伸については、全体構想を検討するための材料とさせていただきます。	○	3-4 取組名「観光拠点の整備」 ●田代の郷温泉「伊太和里の湯」を起点とした千葉山周辺のハイキングコースの整備や金谷地区八高山ハイキングコースの整備を進め、健康志向の観光ニーズに対応します。
159	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	3-4 6-5 6-6	志戸呂焼の窯元（6軒）を回る観光コースを作り、諏訪原城跡とセットで回遊コースを作ってほしい。	ご指摘のとおり、市内には個別では魅力ある観光施設や歴史・文化資源があるので、点から線、線から面への施策の展開を図るとともに、近隣自治体と協力した観光施策を実施していきます。 なお、志戸呂焼については、お茶との関わりの中かで、茶の知識を広められるよう、お茶の郷等と組み合わせた事業を実施していきたいと考えています。	○	3-4 取組名「観光資源の有効活用」 ●SLや市内外の観光施設を活かした滞在型のプログラムを作成するとともに、大井川流域の拠点に川根温泉ホテルを位置付け、観光のネットワーク化を図ることで集客につなげます。 ●新たな視点から大井川流域の歴史や文化に触れることができる、「まちかど博物館」などのエコミュージアム構想を展開します。 6-5 取組名「茶文化の普及」 ●全国有数の茶産地、また、茶器として価値が高い志戸呂焼の産地として、茶の知識を深めることができるよう「お茶の郷」を活用し、世界レベルの情報発信を図ります。 6-6 取組名「史跡保存整備の推進」 ●国・県・市指定文化財を観光資源として活用し、地域の活性化につなげます。
160	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	4-4	障害者の自立に関して、作業所だけでは不十分ではないか。	後期基本計画では、障害者の自立に関して、特に雇用と就労については、重点プロジェクトとし、障害者雇用制度の周知を障害者および事業所に行うほか、事業主委託訓練や特定求職者雇用開発助成金などの各種支援制度を活用して、就労の機会の拡大を図ります。	○	4-4 取組名「雇用と就労の充実」 ●障害のある人がその能力や適性に応じて、企業等で働けるよう雇用環境を整備し、障害のある人の就労を積極的に支援します。 ●就労が困難な障害のある人に対しては、障害の特性に配慮した就労場所の確保を図ります。
161	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	4-6	金谷五和地区に市民病院分院の施設がほしい。	島田市民病院を大井川流域の中核的施設と位置づけており、各地域の診療所との連携により対応していきますので、当面、金谷五和地区への分院の設置については、予定していません。	×	
162	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	5-1	国営農業用水を活用した小水力発電を実施したらいいかが。	小水力発電については、ご指摘された箇所を含め、市内全域で調査・検討してまいりたいと思います。	○	5-1 取組名「再生可能エネルギーの利用促進」 ●市内の豊富な水資源を活用した小水力発電の導入促進に努めるほか、豊富な森林資源を活用したバイオマス発電や風力発電について調査・研究を進めます。
163	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	5-3	大井川河川敷の利用を提案したい。	川を利用した住環境の整備を進めるとともに、水資源を大切に取組を推進します。	○	5-3 取組名「自然環境の保全」 ●水辺を利用した住環境の整備を進め、自然環境の保全・活用及び公衆衛生の向上に努めます。



No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
164	五和地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月4日	6-1	教育施策、学力等について	新しい給食センターが10月に起工式を迎える。また、川根小学校と併設する川根図書館を新しくする計画がある。子ども支援員に関しては、緊急雇用創出事業も含め、1億円の予算を投じている。特に、最近増えている発達障害の子どもの心に寄り添い、学習支援する支援員を各校に送るなど、市としてこの分野を重視している。 学力に関しては、小学校国語Aが全国平均を下回り、課題の残る結果であったが、島田市では豊かな心を育てる教育を積み重ねており、中学校ではいい結果が出ている。今後の対策として、市で現状を分析し、具体的な対応策を保護者にお伝えできるようにしたい。	○	6-1 取組名「教育環境の充実」 ●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動を推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。 ●自国の文化・伝統を大切にすると文化教育をさらに充実し、異文化を理解し尊重する、国際感覚をもった人材を育てます。 ●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置づけ、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。
165	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月4日	全般	人口増加施策について取り組んでほしい。	人口を増加させるためには、子育て世代の流入が必要だと考えています。このため、子育て支援に関する施策を充実させるほか、企業立地などを進めて、雇用の場を確保していく必要もあると考えています。	—	
166	金谷地区タウンミーティング *質疑応答	10月7日	全般	地方自治法第2条第4項において、総合計画の策定については、各市町村の判断によるものとされている。市長は、総合計画審議会で当初計画期間を5年とされていたが、2点目として、後期計画体系がどこまで進んでいるのか。めざそう値も関連性が見受けられない。島田市の求める姿がどのようになったか。市民満足度の評価ができていない。評価して伝えることができていないので、見直してほしい。	総合計画をつくる・つくりたいの議論については、総合計画計画期間が当初10年であったため、見直すのであれば、その計画期間が終わってからであると考えている。今後、総合計画が本当に必要なか検証していきたい。 行政評価がしやすいよう体系化することに関しては、めざそう値など改訂し、工夫してつくっていき、住民の満足度についても、経年でアンケート調査していくことを検討している。なお、行政評価については、今後、事業の見直し等も必要と思っているので実施していく。	○	7-1 取組名「市民と行政の協働」のなかで、事務事業 市民アンケート実施を記載
167	金谷地区タウンミーティング *質疑応答	10月7日	全般	後期基本計画を4年とした理由は何か。	従来の計画期間では、市長任期と重ならなくなる場合があり、マニフェストを実現するためには、市長の任期と整合性を図った方がよいのではと判断した。	—	
168	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】 *意見カード抽出による回答	10月7日	1-1	旧金谷中学校跡地はどのようにするのか。	メッセを整備するというので、周辺用地を買収しているところで、交流拠点をつくるという約束は生きていると思っている。年内に良い話ができると思います。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●富士山静岡空港周辺に新たな交流拠点の整備を進めるとともに、周辺の都市基盤整備を進めます。
169	金谷地区タウンミーティング *質疑応答	10月7日	1-1	空港至近距離にある旧金中跡地は、空港の防災拠点の位置付けと合わせ、国際的な病院建設について検討すべきではないか。	メッセ整備のため国から補助金を約8億円いただいております。用途を変えると返還義務が生じます。 なお、空港と連携した国際的な規模の病院建設については、県に提案しましたが、なかなか進まない。	×	
170	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	1-1	新東名島田金谷IC周辺にSLの駅を設けてほしい。	新東名島田金谷IC周辺の土地利用の方針を定めていく中で、ご提案内容の可能性について検討していきたいと考えています	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。
171	金谷地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月7日	1-2	住民要望の解決に時間がかかっている。特に、国・県の要望対応が遅い。すぐやる課の機能が活かされていない。積極的な対応を願う。	要望のうち約15%が国・県に対するもので、要望後2・3日の内に国・県に直接出向き伝えている。実感として、国・県の対応は市よりも遅いと思います。	—	計画本文には国道1号バイパス等のほか、要望事項対応の記載はありません。
172	金谷地区タウンミーティング *質疑応答	10月7日	1-3	富士宮市のコミュニティバスは停留所の命名権の取り組みをしている。そのような事例を参考に島田発のものがないか。	富士宮市の取組であるバス停オーナー制度や完全予約制の相乗り福祉タクシーを参考に検討しているところです。	○	1-3 取組名「バス運行体系の強化」 ●コミュニティバスについて、運行形態や運賃負担のあり方、運行車両など、バス運行体系の全体的な見直しを行います。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
173	金谷地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月7日	1-3	現行の市内循環バスの今後についてどのように考えているか。	コミュニティバスについては市内15路線18系列が運行し、金谷地区では3路線3系列に加えて温泉線がある。しずつジャストラインが金谷島田病院線と島田静波線を運行し、赤字分を市が補填しています。しずつが路線バスから撤退することにより、住民の足の確保のためのコミュニティバスであった。収支率、平均乗車密度をみながら、関係機関、行政、事業者の間で運賃や路線について検討を進めています。	○	1-3 取組名「バス運行体系の強化」 ●コミュニティバスについて、運行形態や運賃負担のあり方、運行車両など、バス運行体系の全体的な見直しを行います。
174	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	1-3	中心から外れた山間地へのおでかけバスの柔軟的な利用をお願いしたい。	バス運行形態の検討に加え、デマンド型乗合タクシーの導入について進めています。	○	1-3 取組名「デマンド型乗合タクシー導入の促進」 ●自宅から目的地まで、市民が相乗りで利用できるデマンド型乗合タクシーを導入し、移動手段のない人を対象とした効率的な運行システムの構築を進めます。
175	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	2-1	自主防災会の強化を望みます。	後期基本計画においては、「危機管理体制の強化」という新たな施策の柱を設け、地域防災力の強化に向けて取り組みます。	○	2-1 取組名「地域防災力の強化」 ●自主防災組織の育成、充実を目的に、防災訓練の実施や資機材等の整備に要する経費を支援します。
176	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	2-1	浜岡原発に対する考え方を市として強く表明すべき。	国のエネルギー政策にも関わる案件となるため、電力の受給バランスや発電コスト等を考慮にいれながら判断されるべきと考えます。まずは原子力災害が起こらない安全な原子力発電所として安全対策を実施したうえで生活、産業活動への影響も考慮したうえで判断されるべきものと考えています。	—	
177	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	2-2	大代川、新堀川の河川改修をお願いしたい。(2)	後期基本計画期間中において、河川改修事業として、新堀川の整備を位置づけています。なお、大代川については、県管理河川により市としての整備は実施しませんが、要望などについては県土木事務所へ伝えていきます。	○	2-2 取組名「風水害対策の推進」 ●水害による浸水被害を最小限に抑えるため、主要河川の改修や中小河川及び排水路の整備を計画的に進めます。
178	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	3-1	国立野菜茶業研究所との連携で、島田市を農業先進モデル地域にしたい。	茶業の専門研究機関としての成果を活かす中で、連携した茶業振興策の可能性について検討していきます。	—	
179	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	3-2	産業の振興について重点的に取り組んでいただきたい。	重点プロジェクト「にぎわい交流プロジェクト」として、産業の活性化を位置づけています。雇用の確保や企業立地、企業支援など重点的に取り組んでいきます。	○	
180	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	3-2	藤枝市・焼津市が取り組むエコノミックガーデニングについて島田市も参画してほしい。	「エコノミックガーデニング」とは、地域経済を「庭」、地元の中小企業を「植物」に見立て、地域という土壌を生かして地元の中小企業を大切に育てることにより地域経済を活性化させる政策のことです。エコノミックガーデニングを一言で言えば、「地元企業が成長する環境をつくる政策である。」としています。 当面、藤枝市・焼津市の取組に参画する予定はありませんが、当市の取組として産業支援センター的機能を設け企業支援等を実施していきます。	○	3-2 取組名「地域産業の振興」 ●起業や経営改善に関するセミナーや、セミナーに参加した企業や個人を対象とした個別相談会等を開催する産業支援センター的な機能を設置します。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
181	金谷地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月7日	3-4	◆観光の振興について、川根地区が中心に見えるが、金谷地区の観光資源の整備が必要ではないか。 ◆大井川鉄道、石畳、諏訪原城、空港を利用した観光を進めてほしい。	市内にある観光資源の周遊ルートがないため、焼津市、藤枝市など周辺市町と連携し、マップづくりをしていこうと話しています。また、大井川鉄道、富士山静岡空港とも連携し、金谷地区の観光資源を知っていただく。交通結節点としての整備が進んでいるので、空港への直接連携も視野に入れ、大井川流域に多くの人が入るよう取り組んでいきたい。	○	3-4 取組名「観光拠点の整備」 ●田代の郷温泉「伊太和里の湯」を起点とした千葉山周辺のハイキングコースの整備や金谷地区八高山ハイキングコースの整備を進め、健康志向の観光ニーズに対応します。 3-4 取組名「観光資源の有効活用」 ●SＬや市内外の観光施設を活かした滞在型のプログラムを策定し、大井川流域の拠点に川根温泉ホテルを位置付け、観光のネットワーク化を図ることで集客につなげます。 ●新たな視点から大井川流域の歴史や文化に触れることができる、「まちかど博物館」などのエコミュージアム構想を展開します。 6-5 取組名「茶文化の普及」 ●全国有数の茶産地、また、茶器として価値が高い志戸呂焼の産地として、茶の知識を深めることができるよう「お茶の郷」を活用し、世界レベルの情報発信を図ります。 6-6 取組名「史跡保存整備の推進」 ●国・県・市指定文化財を観光資源として活用し、地域の活性化につなげます。
182	金谷地区タウンミーティング *質疑応答	10月7日	3-4	八高山ハイキングコース整備事業について、もっと大きな事業として実施してもらいたい。	取り組みについて、計画本文に記載しています。 なお、整備の規模、実施方法については、今後検討していきます。	○	3-4 取組名「観光拠点の整備」 ●田代の郷温泉「伊太和里の湯」を起点とした千葉山周辺のハイキングコースの整備や金谷地区八高山ハイキングコースの整備を進め、健康志向の観光ニーズに対応します。
183	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	4-5	健康づくりに係る施策について重点的に取り組む必要があるのではないかと。	高齢化に伴い、医療費は増加の一途をたどっています。 この状況を踏まえ、健康づくり、健康の維持によって、医療費を抑制することは必要です。このため、平成25年度に策定する、「島田市健康増進計画」「食育推進計画」では、島田市の現状を踏まえた施策を掲げていく予定です。	○	4-5 取組名「健康の保持増進」 ●「島田市健康増進計画」に基づき、個人の生活習慣の改善及び地域の場の力（ソーシャルキャピタル）を活用した生活習慣病の発症予防・重症化予防を図ります。 ●子どもから高齢者まで市民一人ひとりが自らの健康状態に関心を持ち、それぞれのライフステージに応じた健康づくりの取組ができる環境を整えます。 ●生涯おいしく食べ、元気に過ごせるように、歯科疾患の予防と子どもの頃から歯の健康に関する意識の向上を図ります。 ●がんのリスクを高める要因である喫煙等の生活習慣の改善を促進するとともに、がん検診の定期的な受診を促すことで、がんの予防と早期発見に努めます。
184	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	4-6	市民病院を中西部の保健医療圏域の統合病院として後期基本計画に位置づけてほしい。	島田市民病院については、前期基本計画に引き続き、大井川流域の中核的医療機関として位置づけています。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●大井川流域の中核的医療機関として、継続的・安定的に医療を提供できるよう、整備等の充実を図ります。
185	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	4-6	病院に併設する機関として、公民館、老人施設、ショッピングモール、公園、公共機関をお願いしたい。	今後、整備計画が具体化した段階で、市の総合的な公共施設のあり方を踏まえつつ検討していきます。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●地域の基幹病院である島田市民病院の建て替えについて、規模や機能、建設時期、建設場所等に関する計画を策定し、建設に向けた取組を進めます。
186	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	4-6	市民病院については建て替えの前に医療の充実をお願いしたい。	病院の整備とともに医師確保が喫緊の課題となっています。 後期基本計画の重点プロジェクトとして、労働環境や居住環境を改善し、医師の確保を目指していきます。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生への修学資金制度の運用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
187	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	4-6	市民病院建設だけでなく、診療所の充実や島田・榛原医師会への統合等の整備が必要である。	病院と診療所が連携、役割分担をすることで、患者および医療施設双方の負担を軽減する必要があると考えます。	○	4-6 取組名「地域医療連携の強化」 ●医療機関、福祉、介護事業者等との連携を強化するとともに、市民が医療体制の現状を正しく理解し、医療現場の負担が軽減されるよう、適正受診やかかりつけ医・かかりつけ薬局の必要性などについて啓発を行います。
188	金谷地区タウンミーティング *質疑応答	10月7日	5-2	最終処分場の現状と今後の計画について	今まで、12億円ほどの経費を投じているところですが、埋め立て残容量からあと7年程度でいっぱいになることが予想されます。今後、新しい処分場を探す、藤枝市・焼津市のように外に出す、現処分場の地権者、周辺住民の理解を得て再利用を図るの3つが考えられる。どの方法も非常に難しいと考えています。	○	5-2 取組名「資源循環型社会の形成」 ●廃プラスチックの掘り起こしにより、最終処分場の延命化を図りながら、新たな処分場用地の確保を含め、処分の方について検討を進めます。
189	金谷地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月7日	6-1	全国学力テストの結果が良くなかったが、学力向上以前に授業に臨む態度や姿勢を改善されたい。	授業に臨む姿勢と学力向上は密接に関係していると思います。最近の子どもたちは長く継続して続ける力が弱いので、そこを学習面とともに育てる必要がある。家庭では、体調管理や生活のリズムをつけることを協力していただきたい。	○	6-1 取組名「教育環境の充実」 ●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動を推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。 ●自国の文化・伝統を大切にすると文化教育のさらなる充実とともに、異文化を理解し尊重する、国際感覚をもった人材を育てます。 ●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置付け、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。
190	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	6-2	牧之原地区のコミュニティセンターに市からの常駐の職員を置いてほしい。	社会教育施設として位置づけていないため、特に常駐職員の配置は考えておりません。	×	
191	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	7-3	未利用市有財産を有効に活用していただきたい。	未利用市有財産は管理費が掛かるため、必要に応じて売却、賃貸借を行っています。また、新たな施設設置等の際には、未利用地が活用できないかを検討しており、今後もこのような取り組みを継続的に行っていきます。	○	7-3 取組名「公有財産の適正管理」 ●利用する計画がない普通財産について、売却による処分を進めます。 ●法定外公共物について、隣接者への譲渡等により有効利用を進めます。
192	金谷地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月7日	7-3	島田市・金谷町の合併の際に、金谷庁舎の耐震補強工事を実施することで合併協定の調印をしている。その時は3.5億円で工事を実施すると言っていたが、	合併時の約束は確かにそうであるが、耐震補強については、難しいとの判断がされた。当時の市長は、北支所と南支所を整備したが、いずれは、北支所と南支所を一つにして金谷庁舎に戻したいと考えている。	○	7-3 取組名「公有財産の適正管理」 ●金谷庁舎の跡利用について、地域の公共施設の状況や市役所本庁舎の老朽化対策と合わせ、総合的に検討を進めます。
193	金谷地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月7日	7-3	金谷庁舎について、どうするのが明確な方向性を出してほしい。	市の財政状況として、経常収支比率が高く、財政的に非常に厳しい状況です。市民会館も築51年を過ぎ老朽化が進んでいます。まず、市民病院の整備を第一に考え、その次に金谷庁舎を考えています。	○	7-3 取組名「公有財産の適正管理」 ●金谷庁舎の跡利用について、地域の公共施設の状況や市役所本庁舎の老朽化対策と合わせ、総合的に検討を進めます。
194	金谷地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月7日	7-3	ハコモノづくりはやめよう。	限られた財政のなかで、公共施設のマネジメント白書を作成し、整備を進めていく。新しいものをつくることは、これからの時代難しいと考えています。	○	7-3 取組名「公共施設のあり方の検討」 ●厳しい財政状況の中、公共施設の利用状況や費用対効果を勘案し、安全・安心に利用できるよう「存続（維持）」「規模の縮小」「統合」等を総合的に判断する公共施設マネジメントを進めます。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
195	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	10月7日	7-5	予算配分を旧市内に偏ることなくお願いしたい。財源の確保を最重要課題としていただきたい。	後期基本計画計画期間内に実施する予定の事業を見ても、旧市内に偏った配分とはなっていません。 なお、事業実施にあたっては、国県の補助金等を有効活用していくことは言うまでもありません。	—	
196	金谷地区タウンミーティング *質疑応答	10月7日	7-5	今まで、事業仕分けを実施したことがあるか。お金を使うところを精査すべきではないか。	事業仕分けが必要であると考えています。やり方を考え、平成26年度に実施したいと考えています。	○	7-5 取組名「効率的・効果的な行政運営の推進」 ●市職員による事務事業評価のほか、事業仕分けの実施など、外部の視点からの評価や意見、提案により、事務事業の必要性を検討し、実施手法の見直しを行います。
197	伊久身地区【意見カード】 *意見カード抽出による回答	10月9日	1-1	富士山静岡空港が島田市に与えたインパクトを具体的に教えていただきたい。	利用者も伸びていない、地域の商工業に与える影響もあまりなかった。 これからは、空港利用者が島田市にとどまる政策を考えていきます。新幹線新駅も検討されているが、新幹線に乗って空港に来なければ効果が少ないと考えます。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●空港の新たな利活用を検討し、国・県及び周辺自治体とともに空港周辺地域の活性化を進めます。
198	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	1-1 3-1	主要道が1本しかないので、迂回路が必要ではないか。	主要道路の拡幅等について、管理する県に対して働きかけるとともに、それを補完するものとして、計画内で直接的な表現はしていませんが、林道等の整備を進めていきます。	—	
199	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	1-2	地区要望に対して、早期実施をお願いしたい。	要望のうち約15%が国・県に対するもので、要望後2・3日後のうちに国・県に出向き直接伝えているところである。	—	
200	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	1-3	患者が通院しやすい交通アクセスの確保を考えてほしい。	コミュニティバス運行形態の検討に加え、デマンド型乗合タクシーの導入について進めていきます。	○	1-3 取組名「デマンド型乗合タクシー導入の推進」 ●自宅から目的地まで、市民が相乗りで利用できるデマンド型乗合タクシーを導入し、移動手段のない人を対象とした効率的な運行システムの構築を進めます。
201	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	1-4	伊久身の山間地振興をお願いしたい。	農業の活性化を図るため、耕作放棄地への対応や鳥獣被害対策に取り組むことに加え、情報格差の解消、災害時の孤立対策、資源を活用した交流人口の拡大など、山間地特有の課題に取り組んでいきたいと考えています。	—	
202	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	1-4	空き家バンクを設け、定住促進をお願いしたい。	中山間地域空き家バンク事業の実施に向け検討してまいります。	○	1-4 取組名「中山間地域における定住化の促進」 ●地域の住環境や地域の魅力を情報発信し、都市からの移住による人口増加を図ります。
203	伊久身・大長地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月9日	1-4 3-2	定住人口の増加対策、企業誘致の現状について	島田市も8年間で4,600人の減少が予測される中、子育て世代の人口がこれ以上減らないよう、島田市を選んでいただけるようにするため、雇用や住む場所、教育を含め、若い世代の定住人口が増える政策をとっていきます。 企業誘致については、交通結節点の優位性をアピールし、誘致活動を進めるとともに、市の補助制度を周知していきます。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●定住化を推進するため、良質な住環境の整備を進めます。 3-2 取組名「企業立地基盤の整備」 ●企業ニーズにあった立地環境の創出を図るため、企業立地意向や業界の動向について情報収集に努めるとともに、市の情報を効果的に発信するなど、積極的な企業誘致活動を展開します。



No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
204	伊久身・大長地区タウンミーティング *質疑応答	10月9日	2-1	伊久身地区から通う中学生の災害時における対応及び治山対策について	北中学校を避難所にできない理由については裏山が崩れる可能性があること、水路が北側に流れていることである。ただし、中学生が濡れなくなった時の手立てはしています。 今の島田市の防災計画が、発災時に機能するかどうか、総点検しなければならない。国から危機管理の専門家を招き、災害に対する計画や人材育成、地域自主防災の底上げなど、基本的部分から見直す予定です。	○	2-1 取組名「危機管理体制の強化」 ●災害発生時に的確な対応ができるよう、市の組織に危機管理を専門に所管する部署を設け、防災体制を強化します。 ●災害発生時に市として実施しなければならない災害対策や優先的に継続する業務をまとめた「BCP（業務継続計画）」を策定します。
205	伊久身・大長地区タウンミーティング *質疑応答	10月9日	2-2	災害に強い道路づくりに力を入れてもらいたい。土砂崩れは自然災害なのでやむを得ない状況もあるが、早い復旧を望みたい。 大型バスが通りにくい道路があり、運転手が苦勞して伊久身地区に入る状況なので、道路整備を考えていただきたい。	災害時など、優先順位が高いものから順に復旧している状況である。最近頻発するゲリラ豪雨に対し、県も市も準備をしています。警戒時には各自治会長にも連絡していますが、地域で何か異変があればご一報いただきたい。 道路整備については、管理している県に働きかけていきます。	○	2-2 取組名「土砂災害防止対策の推進」 ●土砂災害が発生する恐れのある地区で、治山事業を実施し、災害の未然防止に努めます。
206	伊久身・大長地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月9日	3-1	農業後継者問題の対策について	農業所得が減少し、施設や器具に対する新たな投資ができない状況で、次の世代に継ぐことを言えない状況であると思います。 儲ければ後継者ができる。儲からないから親は子どもに継がせたくないと思う。農地集約化や6次産業化、若手を中心に株式会社をつくり、生産性を高めるなど、しっかり農業を遺っている環境づくりが大事です。直接話を聞く機会を設けたいと思います。	○	3-1 取組名「地域農業の振興」 ●農家の所得向上のため、さまざまな農作物を組み合わせさせて栽培する複合経営の推進を図り、地域農業の振興を支援します。 3-1 取組名「効果的な農業経営への支援」 ●効果的な農業経営のため、茶農協などの法人化を支援します。 ●新規就農者、女性農業者の支援や青年農業者の育成により、担い手の確保に努めます。
207	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	3-1	青地の畑地が多く、多目的な有効活用や農地の集積、基盤整備に弊害となっている。スムーズな対応ができる政策をお願いしたい。	市内の農地には、大井川農業水利事業等の農業投資が行われているところである。農振を外すことは難しいところであるが、地元の見解、土地所有者の意向をお聞きして、農業の継続、6次産業化など広く方針を検討していく予定です。 農振除外については、大変ハードルが高く、以前の方法が通用しなくなっており、企業との連携に加え、地域で団結して取り組んでいく必要があります。	—	
208	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	3-4	観光産業の充実について、計画性をもってやってほしい。	当市の課題として、個別では魅力ある観光資源があるものの、市内滞在・回遊に結びついていないと認識しています。 川根温泉ホテルを大井川流域の観光の中核として位置付け、観光資源、歴史文化資源との結びつきや、新たな資源の掘り起こしを行い、周辺自治体と連携を図りながら観光振興を進めていきます。	○	3-4 取組名「観光資源の有効活用」 ●SLや市内外の観光施設を活かした滞在型のプログラムを作成するとともに、大井川流域の拠点に川根温泉ホテルを位置付け、観光のネットワーク化を図ることで集客につなげます。
209	伊久身・大長地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月9日	4-6	市民病院の医師確保、総合病院としての機能充実について	病院の整備以上に医師の確保と定着が大事である。住みやすい環境と住民のあたたかい気持ちで、医師の働く意欲を増加させてほしい	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生への修学資金制度の運用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。
210	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	4-6	市民病院で予約時間に行っても2時間以上待たされる。身体に余計な負担がかかる。	各外来診療科では、だいたい30分単位で診療可能な人数で予約を取っています。しかし、緊急性のある患者さんを優先的に診ているため、予約時間より診療時間が遅れてしまうことがあります。なお、大幅に診療が遅れる場合には、外来にて患者さんにお知らせします。	—	
211	伊久身・大長地区タウンミーティング *質疑応答	10月9日	5-3 6-4	伊太には田代環境プラザがあり、建設時には農業公園の計画があったが、太陽光発電所ができた。伊太にはメガソーラーと小水力発電があり、エネルギーの面では良いが、温泉と高齢者施設のほかに高齢者のための施設があればよい。メガソーラーの土地に大きなグラウンドゴルフ場をつくってメッカにしようという話もあった。住民の声を聞いてほしい。高齢者施設の横に霊園があるのは違和感を覚える。	田代の郷陸上競技場の建設予定地については、市民のためのスポーツ広場にしたいと考えている。現在、整備を凍結しているのは、陸上トラックが市民のためになるのかを検討している状況からです。 高齢者施設の横の墓地については、現在既に整備された状況にあるので、何とも言いがたい状況です。	○	5-3 取組名「自然環境の保全」 ●笹間川や伊久美川などの自然豊かな水辺環境を大切に守っていきます。また、伊太谷川源流部の位置し、自然環境と開発が併存する田代の郷整備事業地内においては、生物多様性の保全を進めます。 6-4 取組名「スポーツ施設の整備」 ●田代の郷整備事業地内に市民の健康維持・増進に資するスポーツ施設の整備を進めます。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
212	伊久身・大長地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月9日	6-2	若者の未婚者が多いように思う。昔あった若者のための青少年ホームのようなものがあるのも良い。	結婚しない人が増えたことも少子化が進んだ原因である。何年か前の調査で、島田市の未婚率は13.6%であった。島田市が家族を持つ素晴らしき子どもがいる生活の見本を示し、結婚がよいと思える人が増えればよいと思う。 青少年ホームがなくなった今、異業種と出会う機会が少なくなっている、これから検討をしていきたい。	×	
213	伊久身・大長地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月9日	7-1	利害と相反する意見について、最終的に誰が決断するのか。市民の意見を聴くことで、大衆迎合的な結論や方向性にならないのか。	タウンミーティングを7回実施することは、地域の課題と市民と行政が一緒になっての政策がないか直接話を聞くためのものである。しかし、意見全部は取り入れられない。情報開示し、正しい情報を伝えていくためにもタウンミーティングのような機会は必要です。最終的には市長が責任をもち決めていきます。	○	7-1 取組名「市民と行政の協働」 ●市政に関する情報を積極的に提供し、幅広い世代からの意見、提案を聞く機会や直接話し合う機会を設けることで、まちづくりへの参加意識、気運の醸成を図ります。
214	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	10月9日	7-2	市議会議員や幹部職員にもっと女性が登用されても良いのではないか。	政策・方針決定過程への女性の参画拡大について、後期基本計画では具体的な数値目標を示していませんが、女性の参画拡大に向けた啓発事業や人材育成に努めます。	○	7-2 取組名「男女共同参画の推進」 ●男女それぞれが個性と能力を発揮し、責任を分かち合える社会づくりを目指し、男女の役割を固定的に考える意識がなくなるよう啓発活動を進めます。
215	伊久身・大長地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月9日	7-2	もっと、女性の意見を取り入れ、活躍できる場を増やすよう心がけていただきたい。	市内自治会長において、女性は0、でも、裏方は女性が支えている。女性の裏支えがあって島田市はうまくいっていると思うので、女性が責任が持てる立場になれるような地域になっていけることが必要であると考えます。	○	7-2 取組名「男女共同参画の推進」 ●男女それぞれが個性と能力を発揮し、責任を分かち合える社会づくりを目指し、男女の役割を固定的に考える意識がなくなるよう啓発活動を進めます。
216	六合地区タウンミーティング *質疑応答	10月16日	全般	マニフェストという言葉があるが住民にこれから4年間こういふことをやるといふ約束を作っていくのか。	これから実施していくことを示します。	—	
217	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	全般	後期基本計画六合地区関係事業に新規計画が少ない。	限られた財源を活かして事業を実施していくため、新たな事業については他の地区においても少なくなっているのが現状です。六合地区では継続事業である「東町御請線整備事業」をはじめ「道悦旭町線改良事業」など幹線道路の整備のほか、生活環境の整備や教育環境の整備など主要事業を予定しています。	—	
218	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	全般	総合計画について総花的な計画で市の将来像が見えない。具体的な絵があっていいのではないのか。	かつては総合計画策定時に、市民の皆様からの御提案を実現するため、プロジェクトの提案集として「島田物語」、「島田物語Ⅱ」を策定しました。この冊子には、プロジェクトの概要や構想図、イメージ図などを掲げ、より計画の内容をわかりやすくした内容となっています。現在策定中の総合計画後期基本計画では、このような取り組みは実施していませんが、御意見を次期総合計画策定の参考とさせていただきます。	—	
219	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	全般	このようなタウンミーティングに若い人を参加させたほうが良い。	六合地区に限らず、他地区においても若い方の参加が少なかったと感じています。市政の運営には、若い方の意見も重要であり、参考にさせていただきたいと考えていることから今後、このような会議を開催する際には、時間や曜日、さらには周知の方法を検討していくことが必要であると感じています。	○	7-1 取組名「市民と行政の協働」 ●市政に関する情報を積極的に提供し、幅広い世代からの意見、提案を聞く機会や直接話し合う機会を設けることで、まちづくりへの参加意識、気運の醸成を図ります。
220	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	全般	市の将来像と基本構想にズレを感じる。人と産業・文化の交流をどのように進めようとしているのか見えない。	総合計画に掲げる将来像は、富士山静岡空港の開港に伴う都市の利便性を最大限に活かして、志太榛原地域の各市町との連携のもと、本市が広域交流拠点機能の中心的役割を担っていくことが重要です。このため、新東名高速道路などの高速交通の結節拠点を活かした都市的土地利用を効果的に誘導・促進するとともに、産業にあつては、バランスのとれた産業構造の構築を念頭に置きながら、産業の集積を図るなど、ひと、もの、情報が交流する地域を目指していく必要があります。また、かけがえのない財産とも言える大井川の恵みを活かすとともに、二度の合併により多様性を増した様々な地域資源の魅力をさらに高め、これらを有機的に結び内外に発信する、「シティプロモーション」を展開し、地域のブランド化に繋げることによって、ひとと地域の多様で重層的な交流の促進を図ることも必要です。この将来像は7つの「施策の大綱」により設定された個別具体的な事業を実施、推進することによって達成されるものと考えています。	—	

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
221	六合地区タウンミーティング *質疑応答	10月16日	1-2	はばたき橋ができたことにより、初倉と六合の交通の便が良くなった。初倉と六合が元気になると思えないと島田市の発展はないと思う。六合駅的环境整備が必要である。	子どもの人口が自然増加しているのは六合地区のみである。はばたき橋の効果により初倉のスーパーのお客さんが増えたり、市内ショッピングセンターのお客さんの半分ははばたき橋を利用して市外から来ています。 六合駅については、ロータリーの中でタクシーが連なり一般の車の停車を邪魔しているということを知っており、来年度にできるかわからないが、計画の中に入れて改善をしていきます。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●居住環境の改善に向けて、土地区画整理事業等を検討していきます。
222	六合地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月16日	1-2	六合駅周辺の整備をどのようにしていくのか。	区画整理は時間と地権者の負担がかかる。さらには、土地の値段が上がらないので、今の時代には不向きであると考えます。 大津通のように線整備を検討するほうが良いと思います。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●居住環境の改善に向けて、土地区画整理事業等を検討していきます。
223	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-2	阿知ヶ谷地区商業施設（マックスバリュートホカ）周辺の環境維持、交通安全対策をお願いしたい。例えば、周辺は草がぼうぼう、ごみだらけ、南側進入路付近（市道）は、歩行者・自転車が急増し、道路事情が危険極まる。	生活道路の改修については、交通量や道路の状況を勘案し、計画的に整備を実施していきます。	○	1-2 取組名「生活道路の整備・維持」 ●安全、安心な住民生活のため、道路側溝の整備、舗装の改修、狭隘道路の拡幅など、生活道路を整備します。
224	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-2	国道1号から谷口橋までの整備が含まれていないがどうなっているのか。この道路が計画に入っていないのは不自然です。	現在、六合地区幹線道路の渋滞解消・交通分散化を目的に東町御請線の整備を重点的に進めています。東町御請線以外の幹線道路については、スポット的な整備での対応を検討していきます。	○	1-2 取組名「幹線道路の整備促進」 ●整備路線の優先順位の明確化のため、道路整備プログラムを策定し、効果的な道路整備を行います。 ●広域幹線道路と地域内幹線道路との連携を強化し、総合的な道路ネットワークを構築します。
225	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-2	六合地区を南北に横断する道路をもう1本ほしい。（島信六合支店を高架にする計画はどうなっているのか）	六合地区においては、現在東町御請線の整備を進めており、関連する周辺道路整備も併せて進めていく。 南北を横断する道路の整備については、今後の道路需要状況や人口動態などを考慮し、市全体の道路整備の中で検討していくこととなります。	○	1-2 取組名「幹線道路の整備促進」 ●整備路線の優先順位の明確化のため、道路整備プログラムを策定し、効果的な道路整備を行います。 ●広域幹線道路と地域内幹線道路との連携を強化し、総合的な道路ネットワークを構築します。
226	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-2	東町は幅員が狭い道路が多いので、用水路の幅を利用した道路の拡張をしてほしい。	幅員が狭い生活道路については、道路拡幅を実施していきます。	○	1-2 取組名「生活道路の整備・維持」 ●安全、安心な住民生活のため、道路側溝の整備、舗装の改修、狭隘道路の拡幅など、生活道路を整備します。
227	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-2	東町の道路はすぐやる課の補修の繰り返しで小さな凸凹が多すぎる。	舗装が痛んでいる道路については、計画的に整備を進めています。 現在、細島中央道線（六合東小北側の東西道路）の舗装工事を実施しているところです。	○	1-2 取組名「生活道路の整備・維持」 ●安全、安心な住民生活のため、道路側溝の整備、舗装の改修、狭隘道路の拡幅など、生活道路を整備します。
228	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-2	生活道路の幅員が狭い箇所、蓋なし側溝の整備をしてほしい。	生活道路の改修について計画的に実施していきます。	○	1-2 取組名「生活道路の整備・維持」 ●安全、安心な住民生活のため、道路側溝の整備、舗装の改修、狭隘道路の拡幅など、生活道路を整備します。
229	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-4	六合駅周辺の未利用地等の有効利用を図るため、建ぺい率・容積率の見直しをお願いしたい。	（都）御請道悦線などの整備と合わせて、周辺の狭い道路を改善する際に、建ぺい率や容積率の見直しを検討していきます。	—	

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
230	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-4	◆六合駅周辺の市有地をもっと機能的、有効的に活用し、市の玄関としてふさわしいものとしてほしい。 ◆六合駅の周辺整備、企業誘致を積極的に実施し、人口が増える、魅力ある島田市にしてほしい。交番の移転や駅前駐車場の再構築など。(5)	区画整理事業については、時間と地権者の負担がかかり、さらに土地の値段が上がらない状況であることから、現在の状況では難しいと考えます。大津通のように線整備も一つの手段です。 いずれにしても、地域の方の意見を聞きながら考えていきます。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●居住環境の改善に向けて、土地区画整理事業等を検討していきます。
231	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-4 2-5	◆六合駅前のトイレについてももう少し明るい清潔な建物してほしい。トイレが汚い。(5) ◆六合駅前に防犯カメラを設置してほしい。	12月に六合地区街づくり委員会により、六合駅前トイレの外壁清掃作業が実施されました。トイレ清掃についても引き続き業務委託を継続し、清潔な環境確保に努めていきます。	—	
232	六合地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月16日	1-4 3-2 4-2	人口を増やしていく方策を考えているか。	8年間で4,600人程度人口が減っていく推計となっており、全国的にも同じ傾向である。来年の重点施策として、子育て世代の定住人口を増やすための施策や雇用があり住む場所があり、住み続けることができる施策、医療費や教育に関しても、選ばれるまち島田を目指しています。 いずれにしても、行政だけでなく、市民の知恵を出していただき、まちづくりを一緒に考えていきたい。	○	1-4 取組名「居住環境の整備」 ●定住化を推進するため、良質な住環境の整備を進めます。 4-2 取組名「子育て世代への支援」「子育て環境の整備」での記載 3-2 取組名「企業立地基盤の整備」 ●企業ニーズにあった立地環境の創出を図るため、企業立地意向や業界の動向について情報収集に努めるとともに、市の情報を効果的に発信するなど、積極的な企業誘致活動を展開します。
233	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	1-5	東町は公園が少ないので、老人がのんびり過ごせる広場をつくってほしい。	後期基本計画期間内において、六合地区では、東町御請線整備事業に合わせた木屋島公園整備事業が計画されています。	○	1-5 取組名「公園・緑地の整備」 ●防災機能を併せ持ち、市民が親しみを持って利用できる公園・緑地の整備を計画的に進めます。
234	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	2-1	自治会・町内会の防災倉庫の役割を分けてほしい。	防災倉庫については、町内会ごと配備しており、自治会としての配備はありません。	—	
235	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	2-2	東光寺谷川の改修について、土手を田んぼの高さまで下げてほしい。	県が計画する河川整備計画により下流部から整備が進められています。 なお、要望される高さまで土手（堤防）を下げることは難しいと考えます。	—	
236	六合地区タウンミーティング *質疑応答	10月16日	2-3	静岡市との消防の広域化について実施する理由を聞きたい。	藤枝市と焼津市の枠組みへは、加わるできない状況。そこで、静岡市、牧之原市、吉田町、川根本町とともに広域消防の話し合いを進めている。島田市としてメリットがあり、島田市民に安心していただける体制を作り終えてから調印したいと考えている。財政運営上、規模が小さな市町では消防救急関係整備は負担となります。	○	2-3 取組名「消防組織体制の整備」 ●消防力の強化による市民サービスの向上、消防に関する行政運営の効率化及び基盤の強化のため、広域消防運営計画を作成し、消防救急広域化の実現に努めます。
237	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	3-1 1-1	東町に住んでいる人は、昔はほとんどが農家でしたが、昭和40年ごろから宅地化が進み、東日本大震災後、安全面の評価が高い東町へ土地を求める人が多い。現在、非農家の割合が9割以上と聞いている。しかし、現在農振の規制により、宅地化が制限されている。一方、高齢化、後継ぎ不足により耕作放棄地が増加しているのが現状である。青地を規制を緩和し、将来の東町のためにインフラ整備の中長期計画を盛り込んでもらいたい。	市内の農地には、大井川農業水利事業等の農業投資が行われているところである。農振を外すことは難しいところであるが、地元の意見、土地所有者の意向をお聞きして、農業の継続、6次産業化など広く方針を検討していく予定です。 農振除外については、大変ハードルが高く、以前の方法が通用しなくなっており、地域で団結して取り組んでいく必要があります。	○	1-1 取組名「交通拠点を活かした周辺基盤整備」 ●新東名高速道路島田金谷IC周辺等について、農業振興地域の見直しにより、都市的土地利用等への転換を図ります。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
238	六合地区タウンミーティング *質疑応答	10月16日	3-1 5-3	阿知ヶ谷地区では、奥ではお茶農家がお茶の生産をやめたり、茶畑、山林、作業道の荒廃が進んでいる。荒れた山をそのまま放置しておく、「水と緑の健康都市 島田」は意味を成さない。市長や行政がどれだけ山の荒廃具合を把握しているのか。	「水と緑の健康都市 島田」については、前期計画に引き続き継続していく。昔は、山の斜面にまで開墾して茶畑を作ったが、現在維持管理できず、耕作放棄地が増えてしまった。本当に荒れたところは自然の森に帰すということも必要である。広葉樹の苗木を市が用意し、耕作放棄地へ植えることで対応している自治体もあり、鳥獣被害対策にもなります。	○	5-3 取組名「農地、森林の保全と多面的な機能の活用」 ●条件不利地の耕作放棄地については、山林等への転換について検討します。
239	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	3-3	市内活性化のための具体策を検討してほしい。（藤枝市の駅周辺を見てほしい）	中心市街地には「おび・りあ」の整備を実施しましたが、一定の集客は確保しているものの、まちの回遊性の向上までは至っていない状況です。また、区画整理事業、おび通りの整備と平行し、個店を支援するソフト事業を実施してきましたが、今後は各事業者のやる気を引き出す新たな戦略が必要であり、産業支援センター的な機能を設置して対応します。	○	3-3 取組名「商業の活性化」 ●商店街のにぎわいを創出するための事業を支援します。 ●商工会議所、商工会、事業者団体等と連携し、島田市ならではの逸品を「しまだブランド」として認証する制度の創設に向けて取り組みます。
240	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	3-3	六合から島田の駅前、本通りに行くことがほとんどなくなってしまった。本通り商店街もさびしいし、もっと魅力的なまちになってもらいたい。	中心市街地には「おび・りあ」の整備を実施しましたが、一定の集客は確保しているものの、まちの回遊性の向上までは至っていない状況です。また、区画整理事業、おび通りの整備と平行し、個店を支援するソフト事業を実施してきましたが、今後は各事業者のやる気を引き出す新たな戦略が必要であり、産業支援センター的な機能を設置して対応します。	○	3-3 取組名「商業の活性化」 ●商店街のにぎわいを創出するための事業を支援します。 ●商工会議所、商工会、事業者団体等と連携し、島田市ならではの逸品を「しまだブランド」として認証する制度の創設に向けて取り組みます。
241	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	3-4	川根地域について、温泉だけでなく第二の目玉を見つけておくべく後押しをお願いしたい。	川根温泉ホテルを大井川流域の観光拠点と位置付け、観光のネットワーク化に取り組みとともに、新たな観光資源の発掘や歴史・文化資源を結びつけ、さらに近隣自治体との連携により、交流人口の増加をめざしていきます。	○	3-4 取組名「観光資源の有効活用」 ●S/Lや市内外の観光施設を活かした滞在型のプログラムを策定するとともに、大井川流域の拠点に川根温泉ホテルを位置付け、観光のネットワーク化を図ることで集客につなげます。 ●観光ニーズに対応した新たな地域資源の発掘を行います。
242	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	4-2	◆六合小校区放課後児童クラブの「りんごクラブ」が六合小近から六合中付近に移転することになった。40名位いる児童にとって移転先が狭いこともあり、小学校の近くで運営できるようにしてほしい。 ◆六合小放課後児童クラブも拡張し、りんごクラブの児童の引き受けは可能か。	六合小地区放課後児童クラブへの要望が多いことは認識しており、後期基本計画期間の中で対応について検討していきます。	○	4-2 取組名「子育て環境の整備」 ●放課後児童クラブの対象年齢拡大に対応するとともに、運営強化を図ります。
243	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	4-2	独身の人が多いので、出会いの場をつくってほしい。	市としては、平成14年度～平成22年度の間「男女出会いの場創造事業」として婚活イベントを実施し、一定の成果を得たと考えております。	×	
244	六合地区タウンミーティング*意見カード抽出による回答	10月16日	4-6	医師が足りないことが不安である。	病院の建替えに関しては、来年度末までに場所と規模、予算などの基本構想をまとめたいと考えています。 病院建設よりも深刻なのは医師不足である。医師の募集に関しては、医療研究や手術事例の豊富さ、住環境問題、移動の利便性、子どもの教育環境が大きなポイントであり、市としては、来年度までに医師住宅を新しくし、医師を迎える環境整備を行います。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●医療従事者の労働環境及び居住環境の改善や医学生・看護学生への修学資金制度の運用などにより、医師・看護師等の確保に努めます。
245	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	4-6	10万人規模の市では良い設備をもった総合病院の運営は難しい。志太地域で総合病院を設立し、高度医療の充実をお願いしたい。	志太地域には広域で1つか2つの病院が理想であると考えているが、現実には島田市民病院を建て替えるだけでも最低でも5年間がかかります。志太・榛原地域の意見をまとめ、建設するとなれば10年以上かかることが見込まれます。その間、島田市民病院は老朽化によりもたなくなるから整備をし、その次にステップとして、広域化について考えたい。広域での医者の派遣や夜間の救急医療の助け合いなどの合理化は進めていきたい。	—	



No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
246	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	4-6	病院建替えについて、早急な対応が必要であれば、前市長の計画を継続すればよかったのではないかと。	予定建設地の土地の広さや駐車場の対応などを検討した結果、見直したものです。	○	4-6 取組名「島田市民病院における医療体制の充実」 ●地域の基幹病院である島田市民病院の建て替えについて、規模や機能、建設時期、建設場所等に関する計画を策定し、建設に向けた取組を進めます。
247	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	5-1	小水力発電の導入を進めてほしい。	豊富な水資源を活用した小水力発電の調査・研究を進めていきます。	○	5-1 取組名「再生可能エネルギーの利用促進」 ●市内の豊富な水資源を活用した小水力発電の導入促進に努めるほか、豊富な森林資源を活用したバイオマス発電や風力発電について調査・研究を進めます。
248	六合地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月16日	6-1	学力テストで静岡県が（国語）全国ワースト1位であったが、島田市内、六合地区はどのレベルだったのか。小中学生の携帯利用が多いが、使用を控え、本を読ませる教育をしてほしい。	小学校国語Aの結果については、全国平均を下回ったが、各校で課題を検討し、対策について保護者に示すこととしています。 市の教育方針については、心、学力、体を育む創意ある教育活動を推進しているところであり、子どもへの読書機会の提供、推進についても重要なものと位置づけています。	○	6-1 取組名「教育環境の充実」 ●心・学力・体を育む創意工夫がある教育活動を推進し、子どもたちの個性、能力の育成に力を入れていきます。 ●自国の文化・伝統を大切にすると文化教育のさらなる充実とともに、異文化を理解し尊重する、国際感覚をもった人材を育てます。 ●教育方法研究委員会を市の研修推進の母体と位置づけ、教職員の学習指導力向上により、学校の教育力を高めます。
249	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	6-1	昨年まで学校の図書室に週1~2回司書の方が来て、アドバイス、指導いただきましたが、今年はなくなり、子どもから来てほしいといわれた。	平成25年度まで緊急雇用を活用した、図書館支援員を含めた教育支援員の配置を実施してきたところですが、制度がなくなる平成26年度以降、従来の規模の支援員を確保していきます。	○	6-1 取組名「教育環境の充実」 ●特別な支援を必要とする児童・生徒に適切な教育を行う体制を強化します。
250	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	6-1	小学生は雨天時には雨合羽を使用し、両手を使えるようにしてほしい。	特に、雨合羽の使用について指導はしていません。	×	
251	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	6-1	家族と地域の時間づくり事業は学力低下の問題がある中、4連休は不要ではないかと。	本事業は、家族と一緒に過ごす時間の大切さを再認識するとともに、地域の魅力に触れることで、郷土愛の醸成を図ることを目的に、平成22年度から実施してきましたが、本事業の趣旨が市民に広く浸透してきたことから、ご指摘の点について検討してまいりたいと思います。	—	
252	六合地区タウンミーティング *意見カード抽出による回答	10月16日	6-5	市民会館の建て直しはどのような予定か。	倒壊の恐れがあるので、10月1日から使用禁止とした。市民会館だけでなく、市役所も築51年で危険であり、金谷庁舎も耐震性が足りません。来年度、公共施設マネジメント白書の中で優先順位を明確にしていきます。	○	7-3 取組名「公共施設のあり方の検討」 ●厳しい財政状況の中、公共施設の利用状況や費用対効果を勘案し、安全・安心に利用できるよう「存続（維持）」「規模の縮小」「統廃合」等を総合的に判断する公共施設マネジメントを進めます。
253	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	7-3	市民会館の早急な建設計画をお願いしたい。	市民会館だけでなく、市役所も築51年で危険であり、金谷庁舎も耐震性に問題があります。来年度、公共施設マネジメント白書を作成する中で、取り組む優先順位を明確にしていきます。	○	7-3 取組名「公共施設のあり方の検討」 ●厳しい財政状況の中、公共施設の利用状況や費用対効果を勘案し、安全・安心に利用できるよう「存続（維持）」「規模の縮小」「統廃合」等を総合的に判断する公共施設マネジメントを進めます。
254	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	7-4	藤枝市・焼津市との連携強化に努めてもらいたい。	今年度、焼津市、藤枝市と3市の市長会談を実施しました。これは、市単独では解決が困難な施策課題について広域的に取り組むことによって解決していくことを目的としています。例えば観光や防災の分野において3市協力して課題の解決に向け連携していくことを考えています。また、他分野においても広域的に連携することで効果的な事業実施等が可能となる事案があれば連携していきます。	○	7-4 取組名「近隣自治体との連携」 ●志太3市市長会談（島田市、焼津市、藤枝市）の開催を通して、連携による行政サービスの向上や志太地域の一体性向上に資する事業を実施します。

No.	会場	受付日	章・大綱	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（後期基本計画内反映箇所など）
255	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	7-5	市役所内の情報の共有化を図ってほしい。	市では組織横断的に取り組む必要のある事案については、情報を共有して対応するよう努めています。	—	
256	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	10月16日	その他	市発注工事に関して、市内業者が受注できるようにしてもらいたい。	市内業者を優先した指名競争入札や市内業者のみによる格付公募型一般競争入札を積極的に実施しております。	—	